

CONTENTS

入試ガイド・問題集 2020

入試ガイド

- 002 ー アドミッションポリシー（求める学生像）・入学定員
- 003 ー 出願登録・書類送付・受験票印刷
- 004 ー 入試制度
- 006 ー 入試カレンダー
- 008 ー 大学 芸術学部入試
- 014 ー 短期大学部入試
- 020 ー 試験科目一覧・募集人員・配点など
- 022 ー 検定料・学費など
- 024 ー 奨学金制度など
- 026 ー 編入学・専攻科入試

入試問題集*

※2019年度入試で実施した試験をまとめた問題集です。（一部例題を含む）

- 028 ー 大学 芸術学部 学力試験問題・解答例（一般入試 A 日程）
- 033 ー 短期大学部 学力試験問題・解答例（一般入試 B 日程）
- 043 ー 大学 芸術学部 専門試験
 - 044 ー 美術学科
 - 056 ー デザイン・工芸学科
 - 063 ー アート・デザイン表現学科
- 070 ー 大学 芸術学部 3年次編入学試験
- 072 ー 短期大学部 専門試験

入試結果

- 077 ー 2019年度 大学 芸術学部 入試結果
- 080 ー 2019年度 短期大学部 入試結果

CONTENTS

入試ガイド

- 002 ー アドミッションポリシー（求める学生像）・入学定員
- 003 ー 出願登録・書類送付・受験票印刷
- 004 ー 入試制度
- 006 ー 入試カレンダー

大学 芸術学部

- 008 ー AO入試
- 010 ー 一般入試（A日程）
 - 一般入試（センター利用）
 - 一般入試（B日程）
- 012 ー 公募制推薦入試
 - 社会人・帰国子女・外国人留学生特別選抜入試

短期大学部

- 014 ー AO入試
- 016 ー 一般入試（A日程）
 - 一般入試（B日程）
 - 一般入試（センター利用）
 - 一般入試（C日程）
- 018 ー 公募制推薦入試
 - 特待生入試
 - 社会人特別選抜入試（AO方式）
 - 外国人留学生・帰国子女特別選抜入試

- 020 ー 2020年度 試験科目一覧・募集人員・配点など
- 022 ー 検定料・学費など
- 024 ー 奨学金制度など

編入学・専攻科

- 026 ー 芸術学部3年次編入学一般入試
- 短期大学部専攻科入試

大学 芸術学部

アドミッションポリシー（求める学生像）

美術・デザインに深い興味を持ち、専門家としてそれぞれの分野で活躍することを目指す人、
 芸術によって社会に貢献し自立したいという意欲ある人材を求めます。
 求める資質・能力としては、芸術に対し自由で柔軟な考え方を持っていること、
 対象をよく観察し理解する眼を持っていること、問題意識を持ち自ら考える姿勢を持っていること、
 個性を素直にのびのびと表現できることが挙げられます。

入学定員

美術学科 【募集人員】	190名	デザイン・工芸学科 【募集人員】	220名	アート・デザイン表現学科 【募集人員】	160名
●洋画専攻 ……………	95名	●ヴィジュアルデザイン専攻 ……	112名	●メディア表現領域 ……………	70名
●日本画専攻 ……………	45名	●プロダクトデザイン専攻 ……	35名	●ヒーリング表現領域 ……………	40名
●立体アート専攻 ……	20名	●環境デザイン専攻 ……………	23名	●ファッションテキスタイル表現領域 ……	30名
●美術教育専攻 ……	15名	●工芸専攻 ……………	50名	●アートプロデュース表現領域 ……………	20名
●芸術文化専攻 ……	15名				

短期大学部

アドミッションポリシー（求める学生像）

「美術・デザインに深い興味を持ち専門家として活躍することを目指す人」
 「美術・デザインを通して社会に貢献し自立したいという意欲のある人」
 「自らの将来像を積極的に探求しようとする人」
 「自分を含めた社会全体をよく観察し理解しようとする姿勢をもつ人」
 「個性を素直に表現できる人」を求めています。

入学定員

造形学科（美術コース・デザインコース） 180名

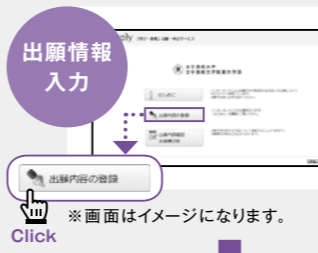
出願登録の手順

はじめに、出願する入学試験要項で選択科目の有無などの内容をよく確認し、以下の作業を始めてください。



STEP 1 ネット出願サイトへアクセス

本学ホームページより「出願・申込サービス（外部サイト）」にアクセスします。
 ※画面の指示をよく読んで作業をすすめてください。



STEP 2 出願情報の入力

画面の指示に従って必要事項を入力します。
 ※登録には顔写真データが必要です。
 ※登録完了後は内容の変更・取り消しはできませんので、入力の際は十分に確認してください。
 ※入力が完了すると、受付番号・検定料の支払期限が登録したアドレスにメールで送信されます。



STEP 3 検定料のお支払い～登録完了

次の何れかの方法で検定料を入金します。
 ▶コンビニ、ペイジー対応銀行ATM、ネットバンキング、クレジットカード

提出書類の送付



STEP 1 各用紙をA4サイズで印刷

「志願票の印刷」にアクセスして「Web志願票」などの必要な用紙を印刷します。



STEP 2 提出書類の送付

STEP1で印刷した用紙と、「調査書」や「証明書」など、出願する入学試験要項で定められた提出書類を、郵送（簡易書留・速達）で定められた期間内に到着するよう送付します。
 ※定められた期間内に提出のない場合は失格となります。
 郵送にかかる日数を考慮して、証明書などは早目に準備してください。

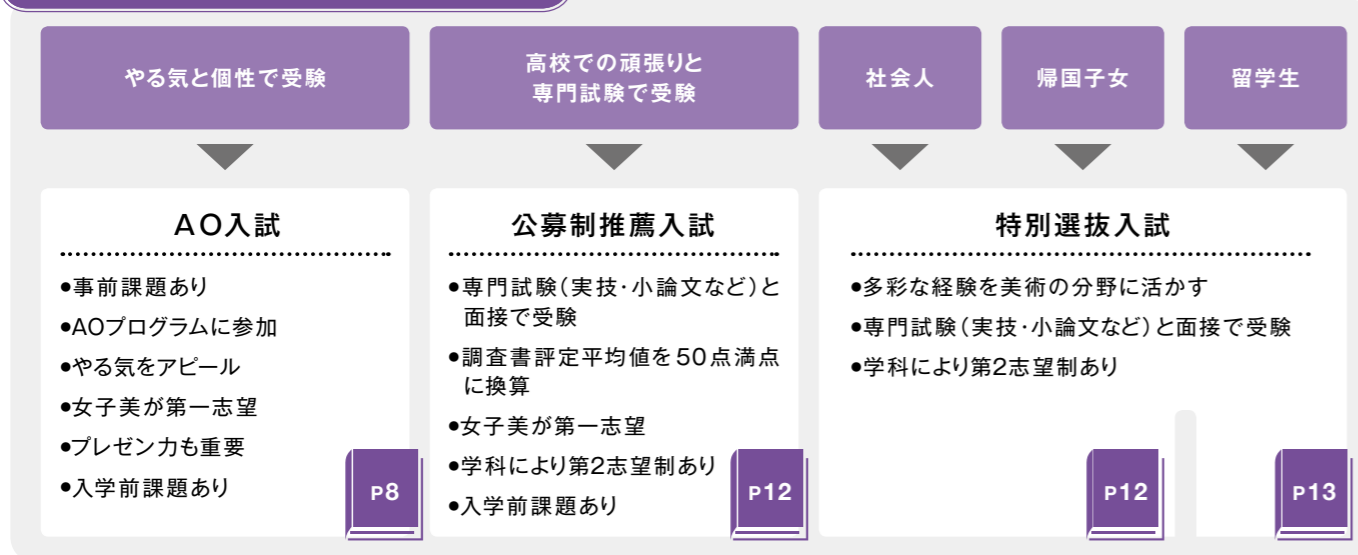
受験票の印刷

提出書類の確認が取れた方は、受験票の印刷が可能になります。
 受験上の注意なども記載されていますので、A4サイズの用紙に印刷して確認し、試験当日に必ず持参してください。

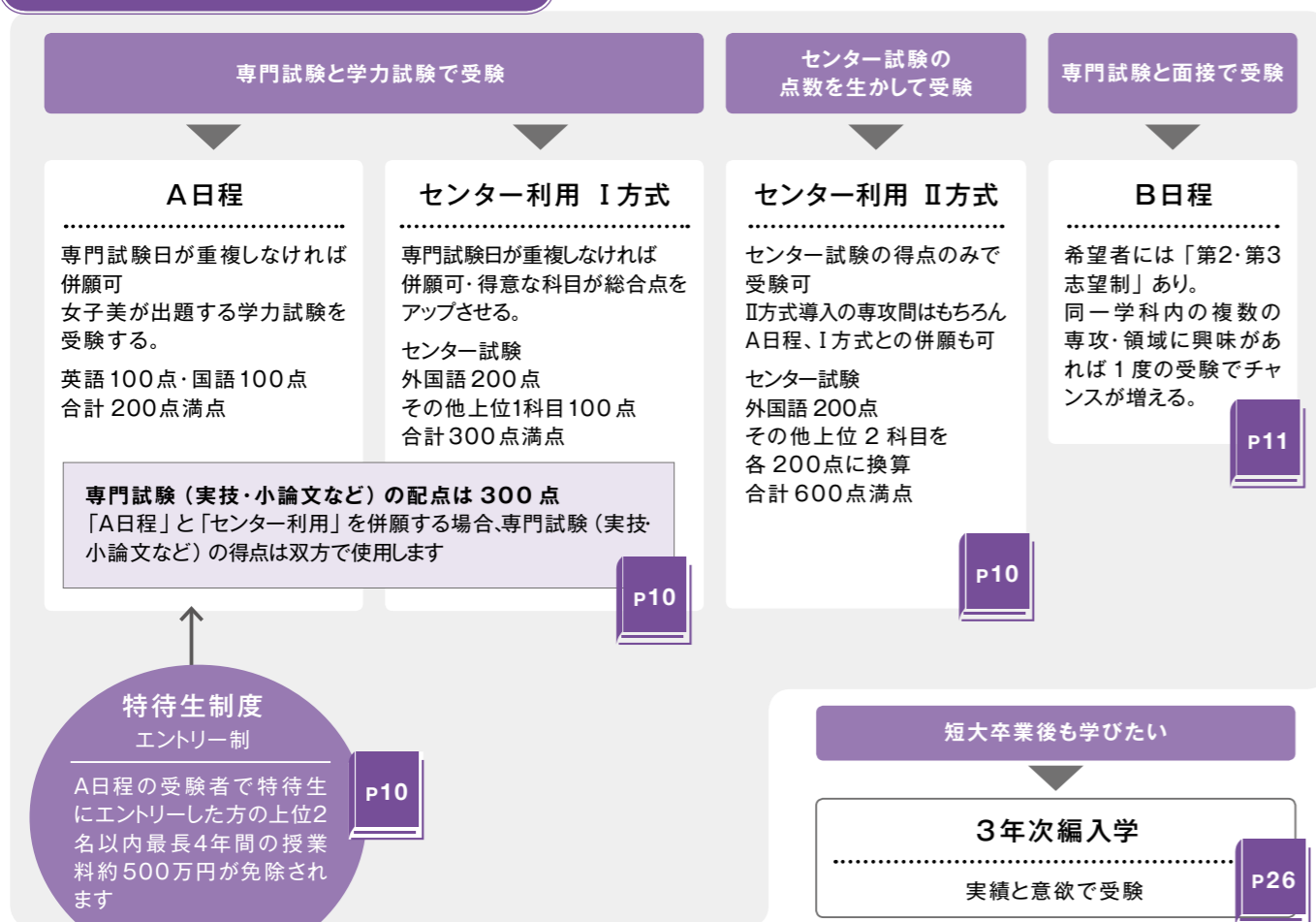
大学 芸術学部

専門試験の内容は専攻・領域によって異なります。43ページ以降を参考にしてください。

早い時期に進路を決めたい



一般入試で受験したい



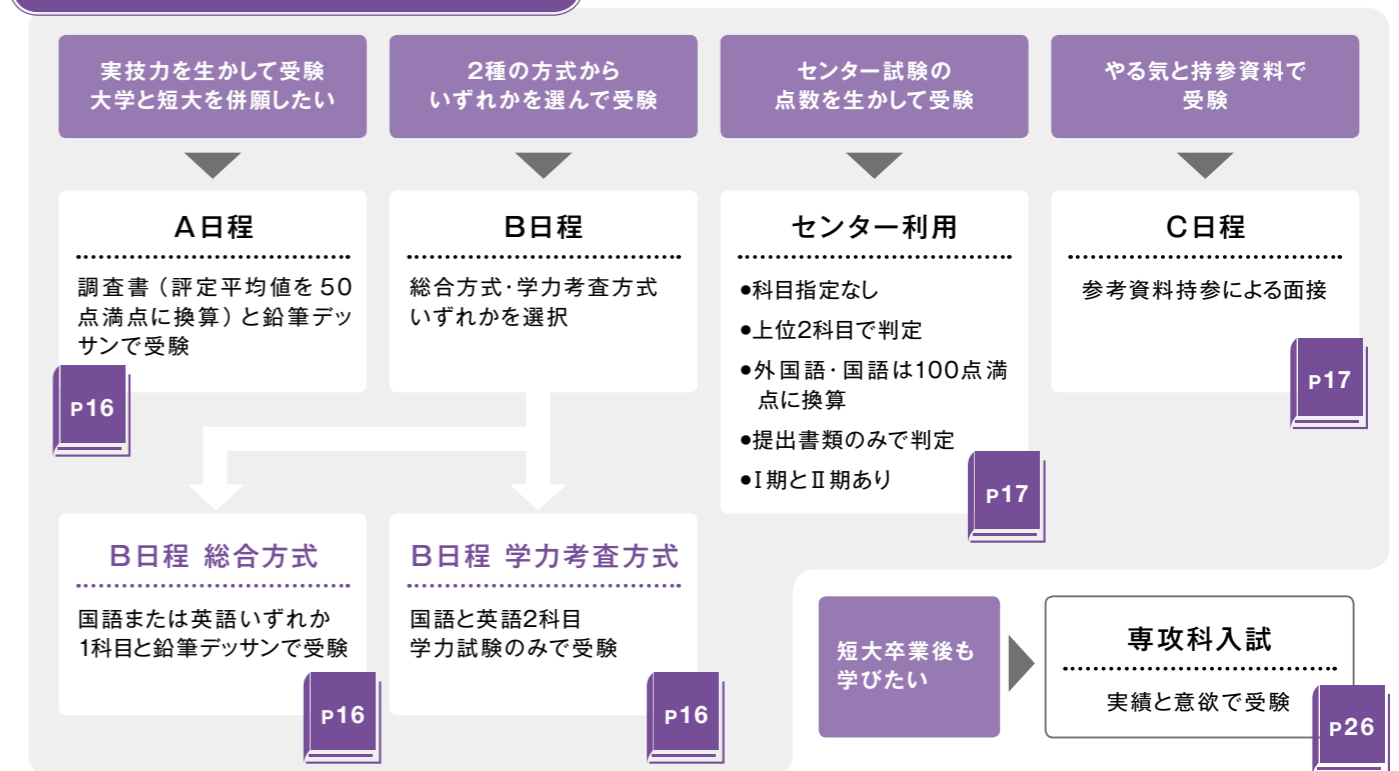
短大 造形学科

専門試験の内容は71ページ以降を参考にしてください。

早い時期に進路を決めたい



一般入試で受験したい



入試カレンダー

大学 芸術学部

エントリー期間: ■ プログラム: □ 出願登録: ● 試験: ◎ 合格発表: ★

	2019年 8月	9月	10月	11月	12月	2020年 1月	2月	3月	4月
AO入試 I期 II期についてはP8参照	エントリー期間 (8/1~8/8) ■ → プログラム (8/24・25) □ □ いずれか1日	出願登録 (9/2~9/12) ● → 合格通知発送 (9/19) ★							
公募制推薦入試				出願登録 (11/1~11/11) ● →	試験 (11/24) ◎	合格発表 (11/28) ★			
社会人特別選抜入試 帰国子女特別選抜入試				出願登録 (11/1~11/11) ● →	試験 (11/23・24) ◎	合格発表 (11/28) ★			
外国人留学生 特別選抜入試(A日程)			出願登録 (10/21~10/30) ● →		試験 (11/23・24) ◎	合格発表 (11/28) ★			
一般入試(A日程)						出願登録 (1/6~1/15) ● →	試験 (2/1・2) ◎ ◎	合格発表 (2/13) ★	
一般入試(センター利用I方式)						出願登録 (1/6~1/15) ● →	センター試験 (1/18・19) ◎	試験 (2/1・2) ◎ ◎	合格発表 (2/13) ★
一般入試(センター利用II方式)						出願登録 (1/6~1/15) ● →	センター試験 (1/18・19) ◎	合格発表 (2/13) ★	
一般入試(B日程)							出願登録 (2/20~3/5) ● →	試験 (3/14・15) ◎	合格発表 (3/16) ★
外国人留学生 特別選抜入試(B日程)							出願登録 (2/20~3/1) ● →	試験 (3/14・15) ◎	合格発表 (3/16) ★

短期大学部

	2019年 8月	9月	10月	11月	12月	2020年 1月	2月	3月	4月	
AO入試 I期 社会人入試(AO方式)	エントリー期間 (8/1~8/8) ■ → プログラム (8/23・24) □ □ いずれか1日	出願登録 (9/2~9/12) ● → 合格通知発送 (9/19) ★								
AO入試 II期 社会人入試(AO方式)		エントリー期間 (9/24~10/3) ■ → プログラム (10/13) □	出願登録 (10/16~10/24) ● → 合格通知発送 (10/31) ★							
AO入試 III期 社会人入試(AO方式)				エントリー期間 (11/12~11/22) ■ →	プログラム (12/8) □	出願登録 (12/9~12/15) ● → 合格通知 発送 (12/19) ★				
公募制推薦入試 特待生入試 帰国子女特別選抜入試				出願登録 (11/1~11/11) ● →	試験 (11/17) ◎	合格発表 (11/21) ★				
外国人留学生 特別選抜入試			出願登録 (10/21~10/30) ● →		試験 (11/17) ◎	合格発表 (11/21) ★				
一般入試(A日程)						出願登録 (1/6~1/15) ● →	試験 (1/31) ◎	合格発表 (2/2) ★		
一般入試(B日程)							出願登録 (2/4~2/12) ● →	試験 (2/26) ◎	合格発表 (2/27) ★	
一般入試(センター利用)I期						センター試験 (1/18・19) ◎	出願登録 (2/4~2/12) ● →	合格発表 (2/27) ★		
一般入試(センター利用)II期						センター試験 (1/18・19) ◎		出願登録 (3/3~3/12) ● →	合格発表 (3/24) ★	
一般入試(C日程)								出願登録 (3/10~3/29) ● →	試験 (3/31) ◎	合格発表 (3/31) ★

AO入学試験

大学芸術学部AO入試の流れ



一般的な入試の流れ



■入学者選抜方針

AO入学試験では、大学は教育目標、育てたい人物像、カリキュラム、授業の進め方等を示し、受験生は自らの目標や資質、大学で学びたいこと等を示すことでお互いの理解を深め、学業のみならず、その他の活動や能力及び意欲を、書類および本人の成果物と面談により、総合的・多面的に評価し、入学許可者を決定します。
単に表現力の優劣だけを問うものではなく、本人の資質、意欲、オリジナリティ、成長の可能性を窺うもので、これまでの入学試験では見極めることが難しかった多種多様な個性を持つ人材を受入れることを目的として実施します。

■選考方法

AOプログラムの結果、およびエントリー書類を基に最終審査出願者を決定し、提出書類審査により合格者を判定します。

■日程等

実施会場：美術学科、デザイン・工芸学科・・・相模原キャンパス(神奈川) / アート・デザイン表現学科・・・杉並キャンパス(東京)

	主な日程	I期	II期 ※2
①	エントリー期間 (締切日必着)	8/1(木)～8(木)	10/23(水)～11/1(金)
②	プログラム通知 および 事前課題 発送	8/9(金) プログラムまで約2週間	11/6(水) プログラムまで約1ヶ月
③	AOプログラム実施日	8/24(土)または25(日) ※1	12/8(日)
④	結果通知発送	8/26(月)	12/8(日)
⑤	出願登録	9/2(月)10:00～12(木) 13:00	12/9(月)10:00～15(日) 13:00
⑥	書類送付 (締切日必着)	9/13(金) 締切	12/16(月) 締切
⑦	合格発表 (通知発送)	9/19(木)	12/19(木)
⑧	入学手続締切	10/1(火)	1/6(月)
⑨	入学前課題発送	10/4(金)	1/10(金)

※1 第I期のAOプログラムは8月24日(土)または8月25日(日)のいずれか1日で実施します。各自の参加日については8月9日(金)に発送するプログラム通知でご確認ください。

※2 第II期については、各専攻・領域とも実施しないことがあります。実施の有無について、第II期は8月27日(火)に決定いたしますので、本学ホームページでお知らせいたします。

■募集人員

美術学科	洋画専攻	10
	日本画専攻	3
	立体アート専攻	2
	美術教育専攻	5
	芸術文化専攻	2
デザイン・工芸学科	ヴィジュアルデザイン専攻	14
	プロダクトデザイン専攻	5
	環境デザイン専攻	2
	工芸専攻	7
アート・デザイン表現学科	メディア表現領域	13
	ヒーリング表現領域	8
	ファッションテキスタイル表現領域	7
	アートプロデュース表現領域	5

■エントリー書類 ① 所定用紙は本学ホームページからダウンロードできます。

志望理由書には「あなた自身のことについて」「志望理由」「入学後に学びたいこと、現在興味や関心のあること、取り組んでいること」「将来の夢や目標、卒業後にしたいと思う活動」などについて書いてください。
*エントリー費用無料

■エントリーに関する注意事項 ①

- エントリーに際しては、受験生対象進学説明会や女子美オープンキャンパスなどを利用して、事前に教育内容・カリキュラムの確認やキャンパスの見学をされるようにお勧めします。
- 本学を第1志望としてエントリーしてください。他大学(女子美術大学短期大学部を含む)との重複エントリーや併願はできません。
- 希望する専攻・領域を一つ選んでエントリーしてください。

■事前課題 ②

エントリー者にはプログラム通知にて事前課題を送付します。これはAO入試において総合的、多面的に評価を行うために面談時の資料として使用するものです。各自の課題をAOプログラムに持参してください。なお、課題内容については本学ホームページにも掲載します。

■AOプログラム実施内容 ③

学科・専攻・領域・教員紹介、AO入試の説明の他、グループディスカッション・ワークショップ、実技体験、事前課題・自己PR用資料持参による面談など専攻・領域により異なりますので、入試要項でご確認ください。

■出願許可 ④

AO入試で出願許可できないとの結果が出た場合でも、プログラム等の結果により公募制推薦入試の出願資格を認定する場合があります。

■出願登録 ⑤

最終審査への出願は専願とし、合格した場合には必ず入学することが条件となります。定められた期間内に登録を完了してください。検定料30,000円(振込手数料別途)が必要になります。

■提出書類の送付 ⑥

入学試験要項で必要書類を確認し、締切日までに到着するように郵送してください。

■入学前課題 ⑨

合格された方には入学手続完了後、入学許可書とともに課題通知をお送りします。入学までの期間を有意義に過ごしてください。

一般入学試験

募集人員・配点については P20 で確認してください

A 日程

選 抜 方 針 / 「基礎学力」と「学科・専攻・領域の求める専門的基礎技能」がともにバランスのとれた総合的に優秀な方を選抜します。
 出 願 登 録 / 2020年1月6日(月)10:00~1月15日(水)13:00
 書 類 送 付 / 2020年1月15日(水)締切(締切日消印有効)
 試 験 日 / 2020年2月1日(土)・2月2日(日) 専攻・領域により異なります。(右ページ日程表参照)
 選 考 方 法 / 共通の学力試験2科目(国語・英語)と専攻・領域別の専門試験の総合点により判定します。
 試 験 会 場 / 美術学科、デザイン・工芸学科…相模原キャンパス(神奈川)
 アート・デザイン表現学科…杉並キャンパス(東京)
 合 格 発 表 / 2020年2月13日(木)
 手 続 締 切 / 2020年2月25日(火)

特待生制度

一般入試(A日程)では、出願時にエントリーした合格者のうち、学力試験と専門試験の成績合計に高等学校の学業成績を加算した総合成績が上位の方2名以内を特待生とします。特待生となった場合は必ず入学する事がエントリーの条件です。
 特待生は最長4年間、学納金のうち授業料の全額が免除されます。
 ※外国の高等学校を卒業している方、高等学校の調査書が提出できない方は特待生の対象にはなりません。
 ※入学後毎年度修了時に、在学中の学業成績および出席状況等により特待生としての資格を改めて審査します。

センター利用

2020年1月18日(土)・19日(日)実施の大学入試センター試験で受験した科目の得点を合否判定に使用します。

- *「英語」はリスニングを除き、「国語」は近代以降の文章のみを対象とします。
- *「地理歴史」および「公民」、「理科②」の2科目受験者は、第1解答科目の得点を使用します。
- *「理科①」の「基礎を付した科目」は2科目を選択解答してください。

I 方式(センター試験と専門試験で受験)

選 抜 方 針 / 「基礎学力」と「学科・専攻・領域の求める専門的基礎技能」がともにバランスのとれた総合的に優秀な方を選抜します。
 出 願 登 録 / 2020年1月6日(月)10:00~1月15日(水)13:00
 書 類 送 付 / 2020年1月15日(水)締切(締切日消印有効)
 試 験 日 / 2020年2月1日(土)・2月2日(日) 専攻・領域により異なります。(右ページ日程表参照)
 選 考 方 法 / 大学入試センター試験の成績と専門試験の合計得点で合否を判定します。
 外国語1科目(200点)と、その他の科目から1科目(100点換算)を使用しますが、外国語以外の科目を複数受験した場合は最も得点の高い科目を使用します。(美術学科 芸術文化専攻は英語・国語の2科目を使用します)
 試 験 会 場 / 美術学科、デザイン・工芸学科…相模原キャンパス(神奈川)
 アート・デザイン表現学科…杉並キャンパス(東京)
 合 格 発 表 / 2020年2月13日(木)
 手 続 締 切 / 2020年2月25日(火)
 *専門試験はA日程と同日に実施します(試験問題は同一です)。
 *A日程と両方に出願する方は専門試験の得点を両方の試験に使用します。

II 方式(センター試験と提出書類で受験)

選 抜 方 針 / 「基礎学力」の高い優秀な方を選抜する方法で、大学入試センター試験の成績と提出書類により総合的に判定します。
 実 施 専 攻 / 芸術文化専攻・プロダクトデザイン専攻・環境デザイン専攻・工芸専攻
 出 願 登 録 / 2020年1月6日(月)10:00~1月15日(水)13:00
 書 類 送 付 / 2020年1月15日(水)締切(締切日消印有効)
 選 考 方 法 / 大学入試センター試験の成績および、提出書類により総合的に合否を判定します。
 外国語1科目(200点)と、その他の上位2科目(各200点換算)の得点を使用します(合計600点満点)。
 合 格 発 表 / 2020年2月13日(木)
 手 続 締 切 / 2020年2月25日(火)

*「一般入試(センター利用II方式)」を実施する専攻をはじめ、本学の芸術学部「一般入試(A日程)」「一般入試(センター利用I方式)」のすべての専攻・領域との併願が可能です。

※詳細が記載された入試要項は、ホームページで確認してください。

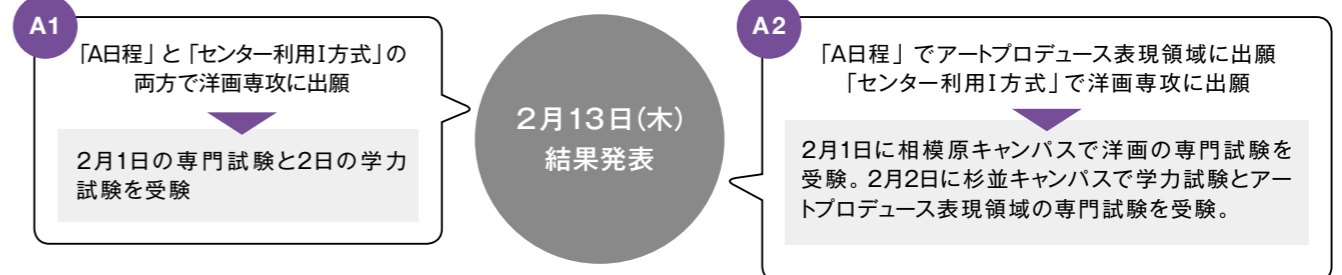
一般入学試験日程表(A日程・センター利用I方式共通)

専門試験の日時が重複しない専攻・領域で併願が可能です。

学科	専攻・領域	2/1(土)		2/2(日)	
		午前	午後	午前	午後
美術	洋画・日本画・立体アート	専門試験(相模原)		A日程学力試験(相模原)※	
	美術教育・芸術文化			A日程学力試験(相模原)	専門試験(相模原)
デザイン・工芸	全専攻				専門試験(相模原)
アート・デザイン表現	全領域			A日程学力試験(杉並)	専門試験(杉並)

※一般入試A日程でアート・デザイン表現学科の領域と併願する場合は杉並キャンパスで学力試験を受験してください。

Q 「A日程」と「センター利用I方式」の両方に出願すると、専門試験はどう受験すれば良いの?



※受験票は「A日程」と「センター利用I方式」の両方を印刷して当日持参してください。

「センター利用II方式」の受験方法

芸術文化・プロダクトデザイン・環境デザイン・工芸の4専攻は、専門試験を課さず、センター試験の結果のみで判定する「一般入試センター利用II方式」を実施しています。

たとえば…デザイン全般に興味があり、「モノ創り」に関連して立体や工芸にも興味がある方は、下記7件の併願なども可能です。

- 一般入試A日程 ①ヴィジュアルデザイン専攻 ②立体アート専攻
 - センター利用I方式 ③ヴィジュアルデザイン専攻 ④立体アート専攻
 - センター利用II方式 ⑤プロダクトデザイン専攻 ⑥環境デザイン専攻 ⑦工芸専攻
- 2/1に立体アート専攻の専門試験、2/2に女子美の学力試験とヴィジュアルデザイン専攻の専門試験を受験
 ※センター試験の得点を使用。来校の必要なし。

B 日程

選 抜 方 針 / 優秀な専門技能を有し、各学科の適性を兼ね備えた方を求めるために実施します。
 出 願 登 録 / 2020年2月20日(木)10:00~3月5日(木)13:00
 書 類 送 付 / 2020年3月6日(金)17:00締切(必着)
 出 願 上 の 注 意 / 同一学科内であれば第3志望まで申請することができます。
 試 験 日 / 2020年3月14日(土)・15日(日) ※出願者多数の場合、15日(日)にも面接を行うことがあります。
 選 考 方 法 / 学科内共通試験(専門試験または面接)と専攻・領域別試験(専門試験または面接)の得点により合否を判定します。
 試 験 会 場 / 美術学科、デザイン・工芸学科…相模原キャンパス(神奈川)
 アート・デザイン表現学科…杉並キャンパス(東京)
 合 格 発 表 / 2020年3月16日(月)
 手 続 締 切 / 2020年3月23日(月)

公募制推薦入学試験

募集人員・配点についてはP20で確認してください

*出願には学校長の推薦書が必要です。

選抜方針/「学科・専攻・領域の求める専門的基礎技能」と「意欲・目的意識」に力点を置いた選抜方法で、各学科とも専門試験、面接および提出書類により総合的に判定します。美術・デザイン等に深い興味を持ち、本学への入学を強く希望する方を対象とします。出身学校長が責任を持って推薦し、合格した場合は必ず入学することが条件です。

出願登録/2019年11月1日(金)10:00~11月11日(月)13:00

書類送付/2019年11月12日(火)締切(締切日必着)

出願上の注意/美術学科、アート・デザイン表現学科は同一学科内であれば第2志望を申請する事ができます。ただし、第2志望で合格となった場合でも必ず入学する事が条件となりますので第2志望先にも入学する意志のある方のみ申請してください。

出願資格に調査書評定平均値の条件はありません。

面接の際「作品持参」「作品持参可」「作品持参不要」など専攻・領域によって持参作品の扱いが異なるため、入学試験要項で確認してください。

試験日/2019年11月24日(日)

選考方法/専門試験、面接、調査書などの提出書類により総合的に判定します。

試験会場/美術学科、デザイン・工芸学科…相模原キャンパス(神奈川)
アート・デザイン表現学科…杉並キャンパス(東京)

合格発表/2019年11月28日(木)

手続締切/2019年12月12日(木)

特別選抜入学試験(社会人・帰国子女)

募集人員・配点についてはP20で確認してください

選抜方針/社会人特別選抜入学試験

社会経験を持つ方を積極的に受入れることにより、多様な価値観に触れ、学生相互が広い視野と柔軟な思考を獲得するとともに、活気ある教育環境を創り出すことを目的に実施します。「学科・専攻・領域の求める専門的基礎技能」と「意欲・目的意識」をみるため、専門試験と面接を行います。

帰国子女特別選抜入学試験

外国において教育を受けた方を積極的に受入れることにより、異文化や多様な価値観に触れ、学生相互が広い視野と柔軟な思考を獲得するとともに、活気ある教育環境を創り出すことを目的に実施します。「学科・専攻・領域の求める専門的基礎技能」と「意欲・目的意識」をみるため、専門試験と面接を行います。面接では併せて日本語でのコミュニケーション能力もみます。

出願登録/2019年11月1日(金)10:00~11月11日(月)13:00

書類送付/2019年11月12日(火)締切(締切日必着)

出願上の注意/美術学科、アート・デザイン表現学科は同一学科内であれば第2志望を申請することができます。

面接の際「作品持参」「作品持参可」「作品持参不要」など専攻・領域によって持参作品の扱いが異なるため、入学試験要項で確認してください。

試験日/2019年11月23日(土)・24日(日)※出願者多数の場合、23日(土)にも面接を行うことがあります。

選考方法/専門試験、面接、提出書類により総合的に判定します。

試験会場/美術学科、デザイン・工芸学科…相模原キャンパス(神奈川)
アート・デザイン表現学科…杉並キャンパス(東京)

合格発表/2019年11月28日(木)

手続締切/2019年12月12日(木)

※詳細が記載された入試要項は、ホームページで確認してください。

外国人留学生特別選抜入学試験

募集人員・配点についてはP20で確認してください

※入学後、授業を受けるために支障のない日本語能力を有する方を対象としています。

授業を受けるのに支障のない日本語能力とは、国際交流基金・日本国際教育支援協会が運営する「日本語能力試験(JLPT)」N2合格程度、日本学生支援機構が運営する「日本留学試験(EJU)」の「日本語」科目の得点が「読解・聴解・聴読解」400点満点中270点以上「記述」50点満点中30点以上(レベルB)程度です。

※入学時に本学入学に支障のない在留資格を取得できない場合は、入学許可が取り消されます。

選抜方針/留学生を積極的に受入れることにより、異文化や多様な価値観に触れ、学生相互が広い視野と柔軟な思考を獲得するとともに、活気ある教育環境を創り出すことを目的に実施します。「学科・専攻・領域の求める専門的基礎技能」と「意欲・目的意識」をみるため、専門試験と面接を行います。面接では併せて日本語でのコミュニケーション能力もみます。

A日程

出願登録/2019年10月21日(月)10:00~10月30日(水)13:00

書類送付/2019年10月31日(木)締切(締切日必着)

出願上の注意/美術学科、アート・デザイン表現学科は同一学科内であれば第2志望を申請する事ができます。

面接の際「作品持参」「作品持参可」「作品持参不要」など専攻・領域によって持参作品の扱いが異なるため、入学試験要項で確認してください。

試験日/2019年11月23日(土)・24日(日)※出願者多数の場合、23日(土)にも面接を実施することがあります。

選考方法/専門試験、面接、提出書類により総合的に判定します。

試験会場/美術学科、デザイン・工芸学科…相模原キャンパス(神奈川)
アート・デザイン表現学科…杉並キャンパス(東京)

合格発表/2019年11月28日(木)

手続締切/2019年12月12日(木)

B日程

出願登録/2020年2月20日(木)10:00~3月1日(日)13:00

書類送付/2020年3月2日(月)17:00締切(必着)

出願上の注意/美術学科、アート・デザイン表現学科は同一学科内であれば第2志望を申請する事ができます。

面接の際「作品持参」「作品持参可」「作品持参不要」など専攻・領域によって持参作品の扱いが異なるため、入学試験要項で確認してください。

試験日/2020年3月14日(土)・15日(日)※出願者多数の場合、15日(日)にも面接を実施することがあります。

選考方法/専門試験、面接、提出書類により総合的に判定します。

試験会場/美術学科、デザイン・工芸学科…相模原キャンパス(神奈川)
アート・デザイン表現学科…杉並キャンパス(東京)

合格発表/2020年3月16日(月)

手続締切/2020年3月23日(月)

※詳細が記載された入試要項は、ホームページで確認してください。

AO入学試験

短期大学部AO入試の流れ

※社会人特別選抜入試(AO方式)を含む



一般的な入試の流れ



■入学者選抜方針 <社会人(AO方式)はP19参照>

多種多様な個性を持つ人材を積極的に発掘することを目的として実施しています。「意欲・目的意識」と「成長の可能性」を重視した選抜方法で、面談をとおり、学業のみならず、その他の活動や能力及び意欲を総合的・多面的に評価し、入学許可者を決定します。

■募集人員

I期~III期 計45名 <社会人特別選抜入試(AO方式)I期~III期 計5名>

■AOプログラムの実施方法 ③

午前:参考資料持参によるグループコミュニケーション(1組4~5人程度、教員2~3人程度)
*1人5分程度で持参資料を活用した自己アピールを行い、それを基に話をする事でお互いの理解を深めます。

午後:個人面談 30分程度(面談員2人程度)
*志望動機、将来の夢、心配事などを話し合うことでお互いの疑問を解決します。
*待ち時間に感想文を書きます。

■評価基準

エントリー書類…志望理由が十分に文章化できる国語力があるか
面談…①修学意欲は高いか ②目的意識はあるか
③成長の可能性は高いか ④コミュニケーション能力は高いか

■日程等 AOプログラム実施会場 杉並キャンパス(東京)

	主な日程	I期	II期	III期
①	エントリー期間(締切日必着)	8/1(木)~8(木)	9/24(火)~10/3(木)	11/12(火)~22(金)
②	プログラム通知 発送	8/9(金)	10/4(金)	11/25(月)
③	AOプログラム実施日	8/23(金)・24(土)※	10/13(日)	12/8(日)
④	結果通知発送	8/26(月)	10/15(火)	12/8(日)
⑤	出願登録	9/2(月)10:00~12(木)13:00	10/16(水)10:00~24(木)13:00	12/9(月)10:00~15(日)13:00
⑥	書類送付(締切日必着)	9/13(金) 締切	10/25(金) 締切	12/16(月) 締切
⑦	合格発表(通知発送)	9/19(木)	10/31(木)	12/19(木)
⑧	入学手続き締切	10/1(火)	11/11(月)	1/6(月)
⑨	入学前課題発送	10/4(金)	11/14(木)	1/10(金)

※第I期のAOプログラムはエントリー者数により2日に分けて実施します。各自の参加日は8月9日(金)に発送するプログラム通知でご確認ください。

■エントリー書類 ① 所定用紙は本学ホームページからダウンロードできます。

「志望理由書」には本学が第一志望である理由、「活動報告書」には学校内や社会における活動歴・体験などについて書いてください。
※エントリー費用 無料

■エントリーに関する注意事項 ①

- エントリーに際しては、受験生対象進学説明会や女子美オープンキャンパスなどを利用して、事前に教育内容・カリキュラムの確認やキャンパスを見学されるようお勧めします。
- 本学を第1志望としてエントリーしてください。他大学(女子美術大学を含む)との重複エントリーや併願はできません。
※短期大学部では事前課題の出題はありません。

■AOプログラム持参資料について ③

自己アピールのための作品やレポート、DVD、などを持参してください。
持参資料には特に決まりはありません。これまでのAO入試では、絵画やデッサンだけではなく、自分でデザインした洋服を着て来る人や、自作のDVDを見せる人、レポートなどの文章を資料とする人や得意な事をファイルに纏めて来る人などさまざまな持参物がありました。女子美に入って勉強したいと思っている事柄を、わかり易く説明するのに良いと思われる資料を持参してください。

■出願許可 ④

AO入試で出願許可できないとの結果が出た場合でも、プログラム等の結果により公募制推薦入試の出願資格を認定する場合があります。

■出願登録 ⑤

最終審査への出願は専願とし、合格した場合には必ず入学することが出願の条件となります。
定められた期間内に登録を完了してください。
検定料30,000円(振込手数料別途)が必要になります。

■提出書類の送付 ⑥

入学試験要項で必要書類を確認し、締切日までに到着するように郵送してください。

■入学前課題 ⑨

合格された方には入学手続きを完了後、入学許可書とともに課題通知をお送りしますので、入学までの時間を有意義に過ごしてください。

一般入学試験

募集人員・配点についてはP20で確認してください

A日程

選抜方針「基礎学力」と「専門的基礎技能」がともにバランスのとれた総合的に優秀な方を求めることを目的として実施します。

出願登録／2020年1月6日(月)10:00～1月15日(水)13:00

書類送付／2020年1月15日(水)締切(締切日消印有効)

試験日／2020年1月31日(金)

選考方法／専門試験(鉛筆デッサン)および学力試験の合計得点で合否を判定します。学力試験は調査書審査で、評定平均値を50点満点に換算して使用します。
高等学校卒業後5年以上経過し、調査書または成績証明書の提出が出来ない方や、日本以外の高等学校を卒業された方については小論文試験を実施します。

試験会場／杉並キャンパス(東京)

合格発表／2020年2月2日(日)

手続締切／2020年2月13日(木)

B日程

選抜方針「一定の学力」を有する意欲的な人材を求めるため本学への入学を強く希望する方を対象に実施します。

出願登録／2020年2月4日(火)10:00～2月12日(水)13:00

書類送付／2020年2月13日(木)締切(締切日必着)

試験日／2020年2月26日(水)

選考方法「総合方式」は学力試験(英語または国語1科目)および専門試験(鉛筆デッサン)の合計得点、「学力考査方式」は学力試験2科目の合計得点で合否を判定します。

試験会場／杉並キャンパス(東京)

合格発表／2020年2月27日(木)

手続締切／2020年3月5日(木)

出願時にどちらかの方式を選択

総合方式

学力考査方式

専門試験と学力試験1科目で受験

専門試験(鉛筆デッサン)と
国語または英語のいずれか1科目を受験します。

学力試験2科目で受験

国語と英語の2科目を受験します。

※詳細が記載された入試要項は、ホームページで確認してください。

センター利用

*2020年1月18日(土)・19日(日)実施の2020年度大学入試センター試験で受験した上位2科目の得点を合否判定に使用します。

*「国語」は古典、漢文も含み、「英語」はリスニングテストも含めます。

*国語、外国語は100点満点に換算して利用します。

*地理歴史および公民、理科②の2科目受験者は、第1解答科目の得点を使用します。

*理科①の「基礎を付した科目」は2科目を選択解答してください。2科目の合計点(100点満点)を使用します。

選抜方針「一定の学力」を有する意欲的な人材を求めるために実施します。

出願登録／第I期 2020年2月4日(火)10:00～2月12日(水)13:00

第II期 2020年3月3日(火)10:00～3月12日(木)13:00

書類送付／第I期 2020年2月13日(木)締切(締切日必着)

第II期 2020年3月13日(金)締切(締切日必着)

選考方法／2020年度大学入試センター試験(2科目)の結果を利用し、提出書類(調査書等)と併せて総合的に判定します。

合格発表／第I期 2020年2月27日(木)

第II期 2020年3月24日(火)

手続締切／第I期 2020年3月5日(木)

第II期 2020年3月30日(月)

C日程

選抜方針／美術・デザイン等に深い興味と優れた資質を持ち、「意欲・目的意識」がある方で、人物・専門的基礎技能がともにバランスのとれた方を求めるために実施します。

出願登録／2020年3月10日(火)10:00～3月29日(日)13:00

書類送付／2020年3月30日(月)15:00締切(必着)

試験日／2020年3月31日(火)

選考方法／参考資料持参による面接および提出書類により総合的に判定します。

試験会場／杉並キャンパス(東京)

合格発表／2020年3月31日(火)

手続締切／2020年4月3日(金)

公募制推薦入学試験

募集人員・配点についてはP20で確認してください

*出願には学校長の推薦書が必要です。

選 抜 方 針 / 「一定の学力」を有する意欲的な人材を求め、これを目的として本学への入学を強く希望する方を対象に実施しています。「意欲・目的意識」と「専門的基礎技能」を重視します。美術・デザイン等に深い興味を持ち、成績優秀で出身学校長が責任を持って推薦し、合格した場合は必ず入学することが条件です。

出 願 登 録 / 2019年11月 1日(金) 10:00~11月11日(月) 13:00

書 類 送 付 / 2019年11月12日(火) 締切(締切日必着)

出 願 資 格 / 調査書評定平均値3.0以上の方

試 験 日 / 2019年11月17日(日)

選 考 方 法 / 専門試験、面接、調査書等の提出書類により総合的に判定します。

試 験 会 場 / 杉並キャンパス(東京)

合 格 発 表 / 2019年11月21日(木)

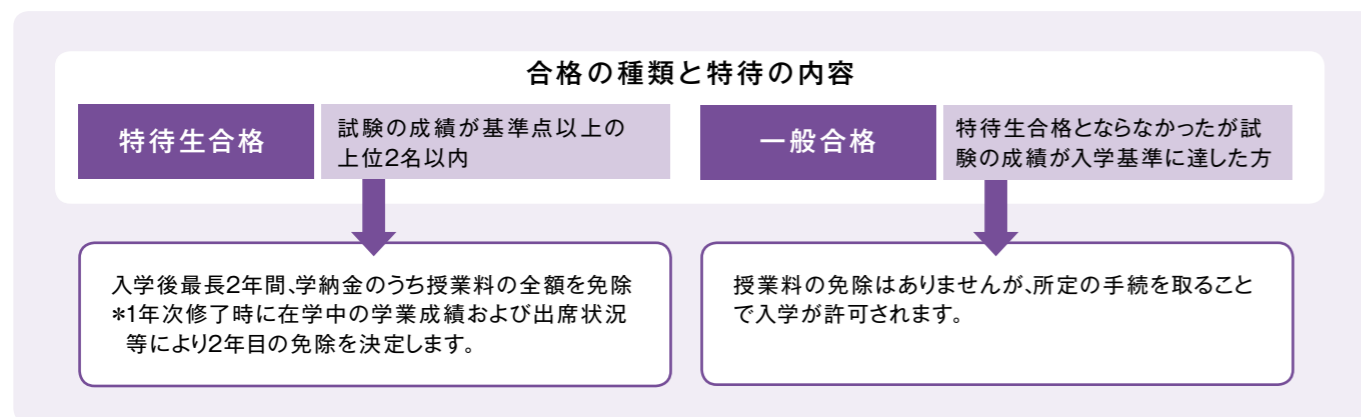
手 続 締 切 / 2019年12月 5日(木)

特待生入学試験

募集人員・配点についてはP20で確認してください

*特待生として合格した場合は必ず入学する方が対象です。

*合格発表までは、本学芸術学部や短期大学部の他入試、他大学との併願はできません。



選 抜 方 針 / 専門技能を有し、意欲ある人材を受け入れることにより、学生相互がより高い専門的スキルを意識するとともに、優秀な学生の経済的負担を軽減し、教育の機会を与え、育てることを目的として実施します。「専門的スキル」を特に重視します。

出 願 登 録 / 2019年11月 1日(金) 10:00~11月11日(月) 13:00

書 類 送 付 / 2019年11月12日(火) 締切(締切日必着)

試 験 日 / 2019年11月17日(日)

選 考 方 法 / 専門試験、面接、自己アピールシート、提出書類により総合的に判定します。
自己アピールシート(本学所定)には「美術やデザインに関するこれまでの活動・経験」「特待生入試を選択した理由」を書いてください。

試 験 会 場 / 杉並キャンパス(東京)

合 格 発 表 / 2019年11月21日(木)

手 続 締 切 / 2019年12月 5日(木)

*基準点以上の成績優秀者がいない場合、特待生合格者を発表しないことがあります。

*詳細が記載された入試要項は、ホームページで確認してください。

社会人特別選抜入学試験(AO方式)

募集人員・配点についてはP20で確認してください

*AO方式で実施します。日程等はAO入学試験と同様です。(14ページ参照)

*第1志望としてエントリーしてください。併願はできません。

選 抜 方 針 / 社会経験に基づく高い目的意識と意欲を持ち、美術・デザインを基礎から学びたいという社会人を求めることを目的として実施します。社会経験を持つ方を積極的に受入れることにより、多様な価値観に触れ、学生相互が広い視野と柔軟な思考を獲得するとともに、活気ある教育環境を創り出すことにも繋がると考え、AO方式の入学試験を実施します。

外国人留学生特別選抜入学試験

募集人員・配点についてはP20で確認してください

*入学後、授業を受けるために支障のない日本語能力を有する方を対象としています。

授業を受けるのに支障のない日本語能力とは、国際交流基金・日本国際教育支援協会が運営する「日本語能力試験(JLPT)」N2合格程度、日本学生支援機構が運営する「日本留学試験(EJU)」の「日本語」科目の得点が「読解・聴解・聴読解」400点満点中270点以上「記述」50点満点中30点以上(レベルB)程度です。

*入学時に本学入学に支障のない在留資格を取得できない場合は、入学許可が取り消されます。

選 抜 方 針 / 国際的な視野を持って日本で美術・デザインを基礎から学びたいと希望する人材を求め、これを目的として実施します。外国人を積極的に受入れることにより、異文化や多様な価値観に触れ、学生相互が広い視野と柔軟な思考を獲得するとともに、活気ある教育環境を創り出すことにも繋がると考え、「意欲・目的意識」と「日本語によるコミュニケーション能力」をみるため、小論文試験と面接を行います。

出 願 登 録 / 2019年10月 21日(月)~10月30日(水) 13:00

書 類 送 付 / 2019年10月31日(木) 締切(締切日必着)

試 験 日 / 2019年11月17日(日)

選 考 方 法 / 日本語による小論文、参考資料持参による面接、提出書類により総合的に判定します。

試 験 会 場 / 杉並キャンパス(東京)

合 格 発 表 / 2019年11月21日(木)

手 続 締 切 / 2019年12月 5日(木)

帰国子女特別選抜入学試験

募集人員・配点についてはP20で確認してください

*入学後、授業を受けるために支障のない日本語能力を有する方を対象としています。

授業を受けるのに支障のない日本語能力とは、国際交流基金・日本国際教育支援協会が運営する「日本語能力試験(JLPT)」N2合格程度、日本学生支援機構が運営する「日本留学試験(EJU)」の「日本語」科目の得点が「読解・聴解・聴読解」400点満点中270点以上「記述」50点満点中30点以上(レベルB)程度です。

選 抜 方 針 / 外国で受けた教育を活かして、美術・デザインを基礎から学びたいと希望する人材を求め、これを目的として実施します。外国において教育を受けた方を積極的に受入れることにより、異文化や多様な価値観に触れ、学生相互が広い視野と柔軟な思考を獲得するとともに、活気ある教育環境を創り出すことにも繋がると考え、「意欲・目的意識」と「日本語によるコミュニケーション能力」をみるため、小論文試験と面接を行います。

出 願 登 録 / 2019年11月 1日(金) 10:00~11月11日(月) 13:00

書 類 送 付 / 2019年11月12日(火) 締切(締切日必着)

試 験 日 / 2019年11月17日(日)

選 考 方 法 / 日本語による小論文、参考資料持参による面接、提出書類により総合的に判定します。

試 験 会 場 / 杉並キャンパス(東京)

合 格 発 表 / 2019年11月21日(木)

手 続 締 切 / 2019年12月 5日(木)

大学 芸術学部

各入試の前年度試験内容は27ページ以降を参考にしてください

入試制度		一般入試(A日程)			一般入試(センター利用I方式)			一般入試(センター利用II方式)		一般入試(B日程)			公募制推薦		特別選抜 社会人・帰国子女・外国人留学生A・B				
配点合計		500点満点			600点満点			600点満点		300点満点			250点満点 (評定平均値50点を含む)		200点満点				
配点内訳		募集人員	学力 200	専門 300	募集人員	センター 300	専門 300	募集人員	センター 600	募集人員	学科内共通 100	専攻・領域別 200	募集人員	専門 100	面接 100	募集人員	専門 100	面接 100	
美術学科	洋画専攻	35		静物画	5		静物画					静物デッサン	13	鉛筆デッサン	作品持参		鉛筆デッサン	作品持参	
	日本画専攻	16		水彩画	4	外国語 (200点) と その他 (100点)	水彩画					水彩画	5	水彩画	作品持参		水彩画	作品持参	
	立体アート専攻	4		鉛筆デッサン または 木炭デッサン	2		鉛筆デッサン または 木炭デッサン				面接 [作品持参 不要]	鉛筆デッサン	3	鉛筆デッサン	作品持参 不要	若干名	鉛筆デッサン	作品持参 可	
	美術教育専攻	3		鉛筆デッサン	1		鉛筆デッサン					静物デッサン または 学力(センター)	2	鉛筆デッサン または 小論文	作品持参 可		鉛筆デッサン	作品持参 可	
	芸術文化専攻	2		鉛筆デッサン または 小論文	1		英語 (200点) と国語 (100点)	鉛筆デッサン または 小論文	2				小論文 または 学力(センター)	2	小論文		作品持参 可	小論文	作品持参 可
デザイン・工芸学科	ヴィジュアルデザイン専攻	34	英語 (100点) と 国語 (100点)	鉛筆デッサン または 視覚表現	5	鉛筆デッサン または 視覚表現		外国語 (200点) と その他 上位2科目を 各200点 満点に換算		10	鉛筆デッサン	面接 (作品持参)	28		作品持参		若干名	鉛筆デッサン	作品持参
	プロダクトデザイン専攻	8		鉛筆デッサン	3	鉛筆デッサン	2		面接 (作品持参)			2	鉛筆デッサン	作品持参					
	環境デザイン専攻	5		鉛筆デッサン	2	鉛筆デッサン	2		面接 (作品持参)			2		作品持参					
	工芸専攻	12		鉛筆デッサン	2	鉛筆デッサン	2		面接 (作品持参)			7		作品持参					
アートデザイン表現学科	メディア表現領域	17		鉛筆デッサン	3	外国語 (200点) と その他 (100点)	鉛筆デッサン		6	鉛筆デッサン	面接 [作品持参 不要]	16	鉛筆デッサン	作品持参	若干名	鉛筆デッサン	作品持参		
	ヒーリング表現領域	10	3		8			鉛筆デッサン				作品持参							
	ファッションテキスタイル表現領域	5	2		5			作品持参											
	アートプロデュース表現領域	4	2	3	鉛筆デッサン または 文章表現	作品持参 不要	鉛筆デッサン または 文章表現	作品持参 不要											

短期大学部 造形学科

詳細は71ページ以降の前年度試験内容を参考にしてください

一般入試(A日程)			一般入試(B日程)			一般入試(C日程)			一般入試(センター利用) I期・II期		公募制推薦		特待生		特別選抜※ 帰国子女・外国人留学生					
300点満点			総合方式 200点満点			学力考査方式 200点満点			100点満点		200点満点		200点満点		200点満点					
募集人員	学力 50	専門 250	募集人員	学力 100	専門 100	募集人員	学力 200	募集人員	面接 100	募集人員	学力 200	募集人員	専門 100	面接 100	募集人員	専門 150	面接 50	募集人員	学力 100	面接 100
33	調査書 評定平均値を 50点に換算	鉛筆デッサン	10	英語(100点) または 国語(100点)	鉛筆デッサン	10	英語(100点) と 国語(100点)	10	面接 参考資料持参	5	センター試験 上位2科目 (各100点)	30	鉛筆デッサン または 小論文	作品持参 不要	2	鉛筆デッサン	自己アピールシート (出願時提出) 作品持参不要	若干名	小論文	参考資料 持参

※短期大学部の場合、社会人はAO方式で実施します。

※詳細が記載された入試要項は、ホームページで確認してください。

検定料および減額制度

検定料はセンター試験を利用する場合は15,000円、その他30,000円ですが、本学では受験生の経済的負担を少しでも軽減するために、検定料の減額制度を設けています。

大学 芸術学部、短期大学部 造形学科の各入学試験で、次の①～⑤に当たる場合は30,000円の検定料が15,000円に減額となります。

- 検定料減額の種類
- ①: 異なった入試制度で複数回受験する場合の2件目以降
 - ②: 一般入試(センター利用)との同時出願
 - ③: 一般入試(A日程)で併願する場合の2件目以降
 - ④: 一般入試(B日程)の美術教育専攻・芸術文化専攻でセンター結果利用を選択
 - ⑤: 本学卒業・修了生または本学在学学生(併願、出願回数に関係なく1件目から15,000円)

※減額を希望される方は、出願情報の入力の際に該当する種類を選択してください。選択が無い場合は減額の対象とはなりません。

① 最初の出願 ② ~2件目以降 減額対象となるもの

検定料計算のモデルケース 前年度入試参考

	短大 公募制推薦	大学 公募制推薦	短大 一般 A 日程	大学 一般センターⅠ方式	大学 一般センターⅡ方式	大学 一般 A 日程	短大 一般センターⅠ期	短大 一般 B 日程	大学 一般 B 日程	短大 一般センターⅡ期	短大 一般 C 日程	件数	合計金額
基本検定料(前年度検定料)	30,000	30,000	30,000	15,000	15,000	30,000	15,000	30,000	30,000	15,000	30,000		
① 大学公募・大学A		① 30,000				② 15,000						2	45,000
① 大学公募・大学センターⅠ方式・大学B		① 30,000		② 15,000					③ 15,000			3	60,000
② 大学センターⅠ方式+大学A				① 15,000		② 15,000						2	30,000
③ 大学A内の併願						① 30,000 ② 15,000						2	45,000
① 短大A+大学A内の併願			① 30,000			② 15,000 ③ 15,000						3	60,000
① 短大A+大学センターⅠ方式+大学A			① 30,000	② 15,000		③ 15,000						3	60,000
② 大学センターⅠ方式+Ⅱ方式+大学A				① 15,000	② 15,000	③ 15,000						3	45,000
① 大学センターⅠ方式+Ⅱ方式+短大B				① 15,000	② 15,000			③ 15,000				3	45,000
② 大学センターⅡ方式の併願+大学A					① 15,000 ② 15,000 ③ 15,000 ④ 15,000	⑤ 15,000						5	75,000
① 大学A・短大B						① 30,000		② 15,000				2	45,000
② 短大センターⅠ期+短大B							① 15,000	② 15,000				2	30,000
① 短大センターⅠ期・大学B							① 15,000		② 15,000			2	30,000
① 短大B+大学B								① 30,000	② 15,000			2	45,000
① 大学B・短大C									① 30,000		② 15,000	2	45,000
④ 大学B※									① 15,000			1	15,000

※美術教育専攻・芸術文化専攻の専攻別試験を「学力(大学入試センター試験結果1科目)」で受験する場合のみ

2019年度学費(参考)

(単位:円)

	① 入学金	② 前期分授業料	③ 前期分設備費他	入学時納入金 ①+②+③	後期授業料等	学納金合計 (年額)
大学 芸術学部	220,000	599,000	224,100~ 240,600	1,043,100~ 1,059,600	823,100~ 839,600	1,866,200~ 1,899,200
短期大学部造形学科	200,000	557,000	236,500	993,500	793,500	1,787,000

※上記のほかに、傷害保険料(大学)4,660円・(短期大学部)2,430円、学生会4,500円、ニケの学生会費1,000円を徴収します。また、アート・デザイン表現学科については、個人用のノートパソコンに関する経費10,000円を徴収します。

入学手続

入学手続締切日までに所定の書類を提出し、入学時納入金(入学金+前期授業料・設備費等)を納入した方に、入学許可書を郵送します。指定の期日を過ぎると棄権したとみなされてしまいます。入学手続締切日は入試制度により異なりますので、あらかじめ入試要項で期日をお確かめ準備してください。

■学費に関するQ&A 25ページをご覧ください ▶

奨学金制度

奨学金制度には大きく分けて学内奨学金と学外奨学金の2種類があります

■学内奨学金

本学独自の奨学金は、学生の勉学を奨励することを目的として、返還義務のない給付型の奨学金を設けています。

奨学金名	目的	給付金額(年額)	期間	採用人数
女子美奨学金	経済支援	40万円 (後期学費充当)	1年	大学・短大あわせて90名
創立者横井・佐藤記念特別奨学金	学業奨励 (成績重視)	50万円	1年	大学6名 短大3名(内専攻科1名)
女子美同窓会奨学金	学業奨励 (成績重視)	18万円	1年	大学・短大併せて20名 (内留学生2名以内)
女子美術大学・女子美術大学短期大学部 アイシス奨学金	経済支援	10万円	1年	大学5名 短大5名
女子美外国人留学生奨学金	経済支援	40万円	1年	大学・短大あわせて6名 大学院3名
女子美海外留学奨学金	海外留学 奨励	期間・地域により 異なる	(長期) (短期)	年度により異なる
学校法人女子美術大学教職員による 学生・生徒支援奨学金	緊急経済支援	上限60万円	1年	大学院・大学・短大卒業・修了学年 各1名

※入学前に利用できる奨学金制度はありません

■大規模自然災害被災学生授業料等減免

対象:地震・台風等の大規模な自然災害により被災し、経済上就学が著しく困難な学生又は本学に入学を希望する者。
減免額等:災害毎に定める。

■学外奨学金

学外の団体等によって運営されている奨学金制度です。対象、応募方法、募集時期は設置団体によって異なりますが、それぞれの条件にあてはまる場合にのみ応募できます。

こうした団体の代表的なものとして「独立行政法人 日本学生支援機構」(貸与型、給付型)があります。

詳細についてはホームページでご確認ください。

日本学生支援機構 <http://www.jasso.go.jp/>

入学後に申し込み可能な貸与奨学金 月額(2019年4月1日現在)

日本学生支援機構奨学金 (貸与型)	第一種(無利子)	自宅	月額:20,000円・30,000円・40,000円 最高月額:(短大生)53,000円、(大学生)54,000円
		自宅外	月額:20,000円・30,000円・40,000円・50,000円 最高月額:(短大生)60,000円、(大学生)64,000円
第二種(有利子)		20,000円から120,000円までの1万円単位の金額の中から選択できます	

※募集時期は大学入学後の4月、貸与始期は7月になります。

なお、日本学生支援機構奨学金には、高等学校3年時に申込み、大学入学後、5月から奨学金を受給できる「予約採用」(貸与型、給付型)制度があります。在学中の高等学校にお問い合わせください。

特待生制度

女子美術大学・女子美術大学短期大学部では、成績優秀な方の入学を奨励するために、特待生制度を設けています。特待生は、大学の場合入学後最大4年間、短期大学部の場合入学後最大2年間、学納金のうち授業料の全額を免除します。

女子美術大学 特待生

一般入学試験(A日程)の出願時エントリー
者で上位2名以内

P10

女子美術大学短期大学部 特待生

特待生入学試験の上位2名以内

P18

教育ローン

■提携教育ローン

奨学金制度のほかに、本学学生(入学予定者を含む)を対象とした金融機関提携の「女子美提携教育ローン制度」があり、市中金融機関の教育ローンより低金利となっています。(キャンペーン対象等の優遇で店頭の方が低くなる場合がありますので、ご利用の際には各金融機関に直接お問い合わせの上お申し込みください)

提携銀行:みずほ銀行、三菱UFJ銀行、楽天銀行

信販会社:(株)オリエントコーポレーション「学費サポートプラン」
学費サポートデスク 0120-517-325
ホームページ <http://www.orico.tv/gakuhi/>

(株)セディナ「セディナ学費ローン」
カスタマーセンター 0120-686-909
ホームページ http://www.cedyna.co.jp/moneylife/loan/gakushi_loan/

(株)ジャックス「悠裕(ゆうゆう)プラン」
コンシューマデスク 0120-338-817
ホームページ <http://www.jaccs.co.jp/yuyu/about/index.html>

*信販会社は銀行と比べ審査の日数が短く、来店不要でインターネットからの申し込みが可能です。

■国の教育ローン

日本政策金融公庫が行っている公的融資制度です。
申込から融資までの日数など、詳細は直接下記にお問い合わせください。

融資額:350万円以内 利率:年1.78%(2019年1月現在)

返済期間15年以内(条件による)

国の教育ローンコールセンター 0570-00-8656(ナビダイヤル)

ホームページ <https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

学費に関するQ&A

Q 手続の際に納入する学費を奨学金で準備することはできますか?

A 奨学金は一部の地方自治体などで募集しているものを除き、通常は入学後に学生本人が申請するため、入学前(手続の際)に使用できるものは殆どありません。そのため、後期以降の学費の一部として考えられるのが一般的です。

また、いずれの奨学金も受けるためには審査があります。日本学生支援機構奨学金には、大学進学前に高校等を通じて申し込む「予約採用」(貸与型・給付型)があります。高等学校卒業程度認定試験合格者等は、直接日本学生支援機構に申し込むことができます。「予約採用」は入学前に選考結果が分かり、入学後、5月から受給ができるため安心です。

Q 教育ローンを利用して手続の際の学費を納入しようと計画していますが、手続に時間がかかると聞いたことがあります。締切日までに間に合うのでしょうか?

A 国の教育ローンを利用して準備される場合、審査に10日程度、さらに契約後、融資金をご本人の口座に振り込まれるまでに1週間ほどかかります。合格の結果が出てから申込みをすると、締切日に間に合わない場合がありますので、事前に審査を済ませておくことをお勧めします。

また、このほかに、本学が提携している銀行や信販会社の教育ローンがあります。審査期間は銀行の場合通常1週間程度、信販会社の場合は2~3日とのこと。何れも、早目に資料を取り寄せるなどして準備されることをお勧めします。

3年次編入学・専攻科

※詳細が記載された入試要項は、ホームページで確認してください。

芸術学部 3年次編入学一般入学試験

選抜方針／短期大学卒業および、短期大学卒業と同等の資格を有し、更に高度な技術、理論を探究したいと考える意欲的な人材を求めることを目的として、専門的技術の基礎に関する習熟度、修学意欲を重視した選抜を行います。

出願登録／2019年11月5日(火)10:00～11月14日(木)13:00

書類送付／2019年11月15日(金)締切(締切日必着)

試験日／2019年12月1日(日)

選考方法／面接または、面接および専門試験により総合的に判定します。

試験会場／美術学科…相模原キャンパス(神奈川県)
デザイン・工芸学科…相模原キャンパス(神奈川県)
アート・デザイン表現学科…杉並キャンパス(東京都)

合格発表／2019年12月5日(木)

手続締切／2020年1月6日(月)

検定料／30,000円
※本学卒業・修了生または本学在学学生は15,000円

学科／専攻・領域(コース)	募集人員	
美術学科		
洋画専攻(絵画、版画)	14名	
日本画専攻		
立体アート専攻		
美術教育専攻		
芸術文化専攻	16名	
デザイン・工芸学科		
ヴィジュアルデザイン専攻		
プロダクトデザイン専攻		
環境デザイン専攻	10名	
工芸専攻(テキスタイル、陶・ガラス)		
アート・デザイン表現学科		
メディア表現領域		
ヒーリング表現領域	10名	
ファッションテキスタイル表現領域		
アートプロデュース表現領域		

2019年度学費(参考)

(単位:円)

	①入学金	②前期分授業料・設備費他	①+②入学時納入金	後期授業料等	学納金合計(年額)
一般	220,000	819,000～835,500	1,039,000～ 1,055,500	819,000～ 835,500	1,858,000～ 1,891,000
本学短大・大学卒業(見込)	110,000	819,000～835,500	929,000～ 945,500	819,000～ 835,500	1,748,000～ 1,781,000

※上記のほかに、傷害保険料2,430円、学友会費4,500円(内部入学者3,500円)、ニケの会費1,000円を徴収します。また、アート・デザイン表現学科については、個人用のノートパソコンに関する経費59,000円を徴収します。

短期大学部 専攻科入学試験

選抜方針／短期大学卒業および短期大学卒業と同等の資格のある女子に対して、高度な技術、理論を探究させることを目的とし、専門的技術の基礎に関する習熟度、修学意欲を重視した選抜を行います。

出願登録／I期 2019年10月7日(月)10:00～10月16日(水)13:00
II期 2020年2月4日(火)10:00～2月12日(水)13:00

書類送付／I期 2019年10月17日(木)締切(締切日必着)
II期 2020年2月13日(木)締切(締切日必着)

試験日／I期 2019年10月29日(火) II期 2020年2月20日(木)

選考方法／提出された書類と持参作品の審査および面接を総合的に判定します。

試験会場／杉並キャンパス(東京都)

合格発表／I期 2019年10月31日(木) II期 2020年2月27日(木)

手続締切／I期 2019年11月11日(月) II期 2020年3月5日(木)

検定料／15,000円
※本学卒業・修了生または本学在学学生は13,000円

2019年度学費(参考)

(単位:円)

	①入学金	②前期分授業料・設備費他	①+②入学時納入金	後期授業料等	学納金合計(年額)
一般	180,000	691,500～699,500	871,500～ 879,500	691,500～ 699,500	1,563,000～ 1,579,000
本学短大卒業(見込)	—	691,500～699,500	691,500～ 699,500	691,500～ 699,500	1,383,000～ 1,399,000

※上記のほかに、傷害保険料1,340円、学友会費4,500円(内部入学者3,500円)、ニケの会費1,000円を徴収します。なお、一般入学者は同窓会費35,000円を代理徴収します。

CONTENTS

大学芸術学部 A日程 学力試験問題・解答例

028 — 大学 芸術学部 学力試験問題・解答例(一般入試 A日程)

I 次の英文の空欄に入るもっとも適切な言葉をア～エから選び、記号で答えなさい。

【30点 = 3点×10】

- Jessica made a great speech, and received () from the audience.
ア) accusation イ) advance ウ) altitude エ) applause
- The minister stressed the need to strengthen international efforts to protect marine () and the ocean environment.
ア) affairs イ) measures ウ) resources エ) satellites
- The man built a fence around his house to () animals from entering.
ア) acquire イ) judge ウ) prevent エ) refrain
- Most of the employees () the monthly meeting as a waste of time.
ア) recommended イ) regarded ウ) released エ) respected
- Though he had no idea what the word meant, he () to know it.
ア) denied イ) included ウ) pretended エ) revealed
- The product is selling well worldwide, but not in the () market.
ア) domestic イ) external ウ) household エ) industrial
- We spent months discussing the problem, but couldn't think of a single () to it.
ア) argument イ) necessity ウ) portion エ) solution
- He had a high fever. (), he had to go on a business trip.
ア) Neither イ) Nevertheless ウ) Therefore エ) Thus
- The bag is rather expensive, partly because it is made of () leather.
ア) genuine イ) intense ウ) mature エ) serious
- The () of the election is decided simply by majority vote.
ア) outcome イ) quantity ウ) survey エ) value

II 次の英文を読み、各問に答えなさい。【40点】

The ability to capture the essence of nature makes Japanese gardens distinctive and appealing to observers. The contrast between western flower gardens and Japanese gardens is profound. "Western gardens are typically optimized for visual appeal while Japanese gardens are modeled with spiritual ideas in mind." Japanese gardens have always been conceived as a representation of a natural setting. The Japanese have always had a spiritual connection with their land and the spirits that are at one with nature, which explains why they prefer to incorporate natural materials in their gardens. The main purpose of a Japanese garden is to attempt to be a space that captures the inherent beauty of nature.

Japanese gardens always have water, either a pond or stream, or, in dry rock gardens,

water is represented by white sand. In Buddhist symbolism, water and stone are the yin and yang, two opposites that complement and complete each other. A traditional garden will usually have an irregular-shaped pond or, in larger gardens, two or more ponds connected by a channel or stream, and a cascade, a miniature version of Japan's famous mountain waterfalls.

In traditional gardens, the ponds and streams are carefully placed according to Buddhist geomancy, the art and science of putting things in the place (最も幸運を引き寄せそうな). The rules for the placement of water were laid out in the first manual of Japanese gardens. According to the *Sakuteiki*, water should enter the garden from the east or southeast and flow west because the east is the home of the Green Dragon (*Seiryu*), an ancient Chinese divinity adapted in Japan, and the west is the home of the White Tiger (*Byakko*), the divinity of the west.

注: capture ~をとらえる optimize ~を最適化する spiritual 精神的な
conceive ~と考える spirit 精霊 incorporate ~を組み込む
material 素材 inherent 本来の symbolism 象徴体系
yin and yang 陰と陽 complement ~を補う channel 水路
geomancy 風水 Sakuteiki 作庭記(書物の名) Seiryu 青龍(伝説上の神獣)
divinity 神 Byakko 白虎(伝説上の神獣)

問1 下線部(1)の意味を次から選び、記号で答えなさい。【3点】

- ア) 説得力のある イ) 独特な ウ) 控え目な エ) 人気のある

問2 下線部(2)の意味を次から選び、記号で答えなさい。【3点】

- ア) 争い イ) 共通点 ウ) 関係 エ) 差異

問3 下線部(3)を日本語に訳しなさい。【7点】

問4 下線部(4)を日本語に訳しなさい。【7点】

問5 下線部(5)の日本語の意味になるように、ア～オの語句を並べかえ、記号で答えなさい。
【7点】

- ア) likely イ) good fortune ウ) attract エ) to オ) most

問6 下線部(6)の意味を次から選び、記号で答えなさい。【3点】

- ア) 幹旋 イ) 順位 ウ) 配置 エ) 仕事

問7 次のア～オについて、本文の内容に合うものには○、合わないものには×を書きなさい。
【各2点】

- ア) 日本庭園は、西洋の庭園とは異なり、精神的概念を考慮して造られる。
イ) 日本庭園の主要な意義は、自然の素材だけを使うことにある。
ウ) 石庭では、水自体は使わずに、白い砂を使って水を表現する。
エ) 伝統的な庭園では、池や小川の他、湖が造られることもある。
オ) 「作庭記」によると、水は東か南東から西に流れるものとされている。

III 日本の自動販売機 (vending machine) について説明する英文を30語～50語で書きなさい。
【30点】

学力試験

■解答例(国語)

問十	ウ	(6点)																				
問九	翻訳	彫刻	した	何と	も	い	が	たい	モノ	(4点)												
問八	移民	社会	(4点)																			
問七	才	(3点)																				
問六	言葉	の	流	れ	の	緩	慢	化	(4点)													
問五	(三)	エ	(四)	ウ	(各3点)																	
問四	A	ア	B	エ	C	オ	(各2点)															
問三	II	写	実	的	に	作	ら	な	く	て	は	な	ら	な	い	種	類	の	彫	刻	(完答4点)	
問二	I	絵	を	描	く	こ	と	(3点)														
問一	痕跡	隔	踊	ら	せ	苦	闘	そう	かい	爽快	(各2点)											
問十	エ	(6点)																				
問九	美術	家	は	写	す	作	し	て	い	る	から。	(4点)										
問八	エ	(3点)																				
問七	誇張	(4点)																				
問六	見	た	目	か	ら	は	探	り	え	な	い	不	可	知	な	部	分	が	あ	る	から。	(4点)
問五	イ	(3点)																				
問四	(二)	オ	(七)	ウ	(各3点)																	
問三	徳	望	や	叡	智	に	あ	や	か	り	た	い	と	い	う	気	持	ち	(4点)			
問二	I	イ	II	ウ	III	オ	(各2点)															
問一	飾	(られ)	含	意	謙	遜	偉	人	憤	慨	ふん	が	い	(各2点)								

■解答例(英語)

- I (3点×10)
1. エ 2. ウ 3. ウ 4. イ 5. ウ 6. ア 7. エ 8. イ 9. ア 10. ア
- II (40点)
問1 イ
問2 エ
問3
日本人は常に、彼らの土地や自然と一体化している精霊と精神的なつながりを持ってきた。そのことが、なぜ彼らが自然の素材を庭園に組み込むことを好むのかを説明している。
問4
仏教(徒)の象徴において、水と石は陰と陽、つまりお互いを補い、完成させる2つの反対のものである。
問5 オ ア エ ウ イ
問6 ウ
問7 ア.○ イ.× ウ.○ エ.× オ.○
- III (30点)
(解答参考例)
In Japan, you can see vending machines almost everywhere. Most of them sell drinks or snacks, same as in other countries, but some sell different types of products. For example, you can find vending machines that sell books, toys, or even clothes. (42語)

CONTENTS

短期大学部 B日程 学力試験問題

034 — 短期大学部 学力試験問題・解答例(一般入試 B日程)

I 次の英文の空欄に入るもっとも適切な言葉をア～エから選び、記号で答えなさい。

【30点=3点×10】

- Though he has graduated from college, he is still () on his parents.
ア) available イ) based ウ) dependent エ) present
- You should save money for () because you will never know what will happen.
ア) advantages イ) capabilities ウ) emergencies エ) reasons
- The airline is the third largest in the world in terms of the number of ().
ア) crowds イ) guests ウ) neighbors エ) passengers
- Due to the unexpected business, I had to () my honeymoon trip.
ア) arrange イ) book ウ) cancel エ) review
- I'm () from a cold, but I have stomach pain.
ア) recovering イ) suffering ウ) treating エ) urging
- The new professor was intelligent, and (), was good-looking.
ア) however イ) moreover ウ) nearly エ) otherwise
- Bob was () with his knees shaking on the stage, but managed to play his part to the end.
ア) confident イ) nervous ウ) smooth エ) wild
- The local restaurant doesn't take credit cards and only accepts ().
ア) cash イ) loan ウ) order エ) payment
- I easily get lost as I have no sense of ().
ア) belonging イ) connection ウ) direction エ) justice
- My father is busy at work, and () eats dinner with us on weekdays.
ア) generally イ) nowadays ウ) recently エ) seldom

II 次の英文を読み、各問に答えなさい。【40点】

As its name would suggest, Broadway is a wide street in New York City that runs the full length of Manhattan, from its southern tip at Bowling Green to its northern tip at Inwood and even on into the Bronx.

It's the oldest north-south street in New York City, existing as a Native American path since before the city was first settled and called New Amsterdam.

Even though there are many famous sites along the several miles of Broadway, one small stretch comes to mind when most people hear the word "Broadway." It's the part of Broadway between 42nd and 53rd streets — including Times Square — that is considered the home of the American theater industry.

This famous section of Broadway is known as the Theater District. You will also often hear it called "The Great White Way."

This nickname came about because Broadway was one of the first streets in the United States to be lit with electric lights. The nickname remains popular today because millions of lights on theater marquees and billboard advertisements still light up the night sky along Broadway.

The Theater District is home to 40 large professional theaters. Each of these theaters

seats 500 or more people. They host a constantly changing variety of productions, including plays and musicals.

Many people believe the theatrical productions on Broadway are the best in the world. Each year, the best Broadway shows are awarded Tony Awards.

注: Broadway ブロードウェイ (通りの名) Manhattan マンハッタン (地名)
tip 先端 Bowling Green ボーリング・グリーン (地名)
Inwood インウッド (地名) the Bronx ブロンクス (地名)
Native American ネイティブ・アメリカン (アメリカの先住民) path 道
settle ～に住み着く New Amsterdam ニュー・アムステルダム (地名)
stretch 範囲 Times Square タイムズ・スクエア (広場の名)
Theater District シアター・ディストリクト (ブロードウェイの劇場が集中する地域)
marquee (ホテル・劇場などの) ひさし billboard 広告掲示用の看板
Tony Awards トニー賞

問1 下線部(1)を日本語にきなさい。【10点】

問2 下線部(2)を日本語にきなさい。【10点】

問3 下線部(3)を日本語にきなさい。【10点】

問4 次のア～オについて、本文の内容に合うものには○、合わないものには×を書きなさい。
【各2点】

- ア) ブロードウェイはその名の通り幅の広い通りだ。
イ) ブロードウェイはマンハッタンを南北に縦断する。
ウ) シアター・ディストリクトには500以上の劇場がある。
エ) タイムズ・スクエアはシアター・ディストリクトの近くにある。
オ) トニー賞は、世界で最も優れた舞台作品に毎年贈られる。

III 次の写真を見て、ストーリーを作り、英語で書きなさい。【30点】



写真:ゲッティ イメージズ

■ 解答例 (国語)

【二】

問九	問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一	吉田修一「自転車泥棒」
ウ	躰	貴	A	エ	イ	I	哀	コウガイ	
(6点)	き	方	オ	(4点)	(3点)	ア	れ	郊外	
	も	も	B			II	む		
	独	独				カ	よ	雇用	
	り	り	イ			III	う	勤(め)	
			C			エ	な	ツト	
			ア				顔	錠前	
							(4点)	じようまえ	
							(各2点)	驚(き)	
								オドロ	
								(各2点)	

【一】

問十	問九	問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一	黛まどか『引き算の美学』
オ	笛	わ	エ	粹	I	イ	型	A	じゅんしゅ	
(6点)	に	ず		を	オ	(3点)	の	エ	遵守	
	吹	か		利	II		自	B	とうしゅう	
	か	な		用	ア		由	ウ	踏襲	
	され	言		し	III			C	テイシヨウ	
	て			て	イ			イ	提唱	
	い			よ					抵抗	
	る			り					譲(り)	
				美					ユズ	
				しい	(各2点)					
				演						
				技						
				を						
				し						
				て						
				い						
				る						
				から						
				(4点)						

■ 解答例 (英語)

I (3点×10)

1. ウ 2. ウ 3. エ 4. ウ 5. ア 6. イ 7. イ 8. ア 9. ウ 10. エ

II (40点)

問1

それはニューヨーク市で最も古い南北に走る通りで、最初に市が設立され、ニュー・アムステルダムと呼ばれる以前から、ネイティブ・アメリカンの道として存在していた。

問2

ブロードウェイの数マイルに沿って多くの有名な場所があるが、ほとんどの人は「ブロードウェイ」という言葉を聞くと、ある小さな範囲を思い浮かべる。

問3

このニックネーム [あだ名、愛称] が生まれたのは、ブロードウェイが電灯で明かりを灯された、アメリカ (合衆国) で最初の通りの1つであったからである。

- 問4 ア.○ イ.○ ウ.× エ.× オ.×

III (30点) (解答参考例)

When I was four, my mother was ill in hospital. The hospital was about 15 miles away from our house, so my father and I drove to see her once a week. Every time she saw me, she would apologize for not being able to be with me. I didn't like that. I wanted her to think about her own health.

One day I thought the reason why she kept apologizing to me was that I was small and weak. I told my father about it over dinner. I said, "If I could walk to the hospital, wouldn't that mean I'm strong? If mom knows I'm strong, I think she will stop worrying about me." He looked surprised by the idea of his four-year-old-man son. He remained silent for a while, looking at the table, and then looked up and said, "Let's show her that you are strong!" That's how our little journey started.

CONTENTS

大学 芸術学部 専門試験

美術学科

- 044 - 洋画専攻 (一般A・一般B・公募制・特別選抜)
- 046 - 日本画専攻 (一般A・一般B・公募制・特別選抜)
- 048 - 立体アート専攻 (一般A・一般B・公募制・特別選抜)
- 050 - 美術教育専攻 (一般A・一般B・公募制・特別選抜)
- 052 - 芸術文化専攻 (一般A・一般B・公募制・特別選抜)

デザイン・工芸学科

- 056 - ヴィジュアルデザイン専攻 (一般A)
- 058 - プロダクトデザイン専攻 (一般A)
- 059 - 環境デザイン専攻 (一般A)
- 060 - 工芸専攻 (一般A)
- 061 - デザイン・工芸学科 全専攻共通 (一般B・特別選抜)
- 062 - デザイン・工芸学科 全専攻共通 (公募制・特別選抜)

アート・デザイン表現学科

- 063 - アート・デザイン表現学科 全領域共通 (一般A)
- 066 - アート・デザイン表現学科 全領域共通 (一般B・特別選抜)
- 068 - アート・デザイン表現学科 全領域共通 (公募制・特別選抜)

- 070 - 3年次編入学試験

一般入試 (A日程)

- 静物画
- | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
| ① 鉛筆による下描き
1時間30分 B4ボード (画用紙) | ② 油彩
5時間
F15号キャンバス (油彩画用) | ③ 学力試験
(学力試験の問題はP.28～32をご参照ください) |
| | ② 鉛筆
5時間
F15号水張りパネル (鉛筆画用) | |
| | ② 木炭
5時間
50×65cm 木炭紙 (木炭用) | |
- (②はいずれか選択)

問題

設置された静物を自由に描きなさい。

- ※注意
1. 専門試験の静物画は、最初に鉛筆による下描きを1時間30分で行います。
 2. 鉛筆による下描き終了後、油彩または鉛筆または木炭により静物画を5時間で行います。
 3. 下描き用ボード、キャンバス、パネル、木炭紙の縦・横は自由です。
 4. スケッチブック及び参考資料の持ち込みを禁じます。
 5. スプレー等の火気の使用を禁じます。ただし、フィキサチーフを使用する人は申し出てください。



〈モチーフ〉

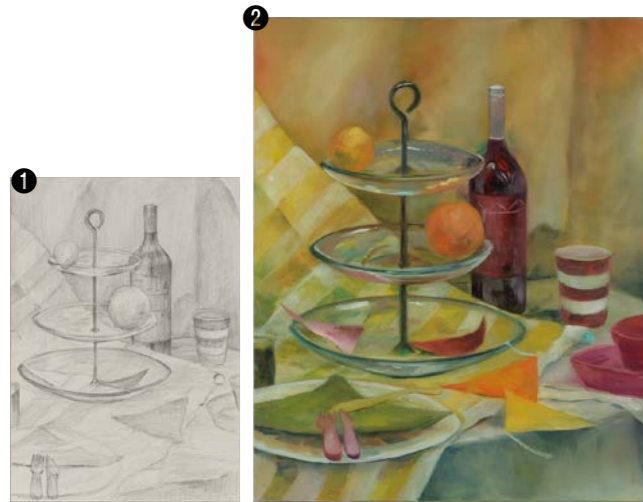
1. 食器
2. パン、果物等
3. 布
4. 雑貨等

出題意図

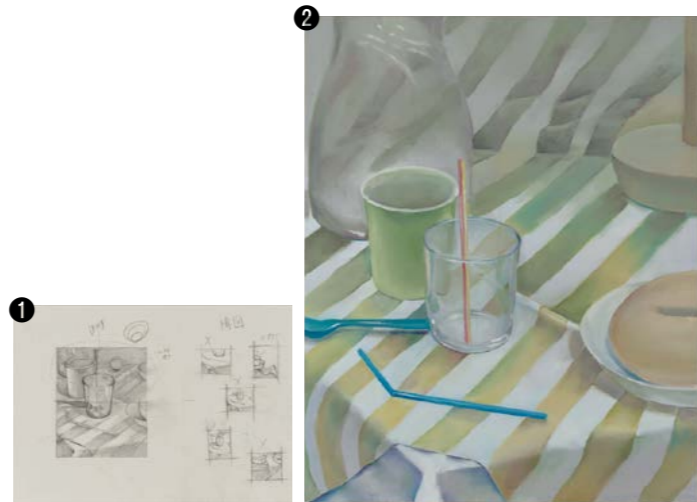
私たちの日常生活で身近に見られるもの(ボトルやグラス、果物など)をモチーフとして、食卓をイメージさせる静物を組み立てた。並列に置かれたモチーフの中から自身が面白いと感じた場所を選び取り、観察力を引き出して自由に表現してほしい。女性が持つ感性を働かせ、生き生きと対象をとらえることを期待する。

採点ポイント

鉛筆による下描きでは、アイデアの展開と考察(構図、画面構成、モチーフの特徴の観察など)、静物画では、描画材の特徴を活かした表現技法と、モチーフの観察から得られた特徴と感性を結びつけた絵画作品の完成度、質感の描写、空間表現、色彩感覚を合わせて総合的に評価する。



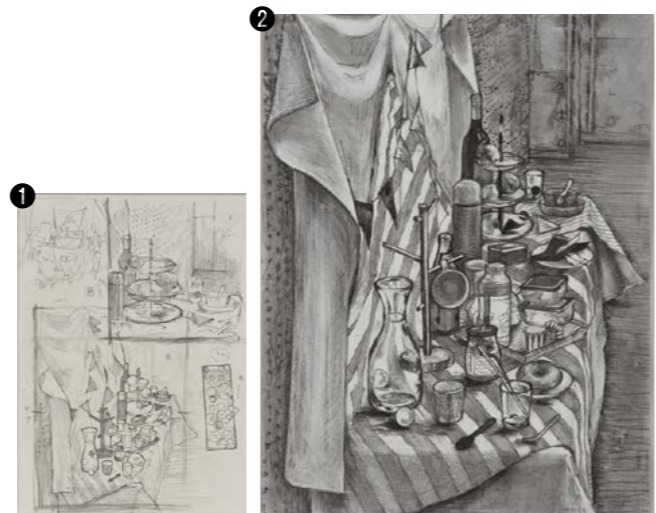
硬質な皿やピン、柔らかな布など、それぞれの特徴や質感をしっかりとらえ表現できていることが理解できる。安定感のある構図を選び、過剰な演出をせず、モチーフを丁寧に観察し描くことで透明感のある美しい作品となった。



主役のグラスを中心に中間色をグレイスケールに変化させ、光の方向を演出している。誇張された手前の布の折り返しの階調が画面に緊張を与えている。ガラスとプラスチックの質感は良いが、ペーブルに形態感がほしい。



鉛筆による下描きを見ると全体像を光と空間で把握しながらイメージを展開し構図を決定していることが理解できる。水彩画のように透明感のある木炭描写テクニックと画面構成、質感表現などにアイデアを反映させており評価した。



鉛筆による下描きでは多様な考察力が伺える。あえてモチーフ全てを入れた構図でその場の空気感を伝えており、形体のアウトラインに強弱をつけた描き方はリズムカルで楽しく、独自性のある絵画表現となっている。

一般入試 (B日程)

- ① 静物デッサン 3時間 B3画用紙またはB3木炭紙
② 面接

問題

設置された静物を自由に描きなさい。

- ※注意
1. デッサン用紙は縦・横は自由です。
 2. スケッチおよび参考資料の持ち込みを禁じます。
 3. フィキサチーフを使用する人は申し出てください。
 4. イーゼルの移動を禁じます。



〈モチーフ〉
たまねぎ

出題意図

無造作に置かれた複数のたまねぎから、ものの存在や関係性を見いだせているか、観察力と表現力の両方を問う。

採点ポイント

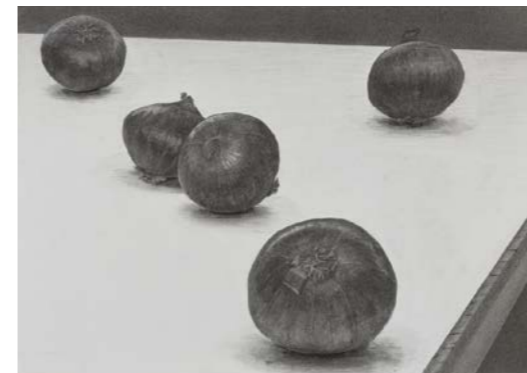
構図、空間表現、階調表現、質感、存在感、全体と細部のバランスなどを総合的に評価する。

面接(美術学科共通の面接試験を行う)

- 面接教員の言葉をよく理解し、的確な言葉で自分を表現することができるかどうか
- 他者と適切にコミュニケーションをとることができるかどうか
- 質問された内容に関して、知識や経験を有しているかどうか



限られた時間の中で逆光の美しさとモチーフの量感をバランスよく捉え描写された作品である。良く観察されているが物のキワの形がやや甘いのが惜しい。調子の幅がもう少し出ればなお良かった。



構図の取り方が工夫されており、玉ねぎの配置が画面に良い緊張感をもたらしている。余白となった机の見え方も美しい。鑑賞者との距離で見え方が変わる作品で、近くに寄った時に見える黒の豊かな表現力を評価した。

公募制推薦入試 / 特別選抜入試

(社団法人・韓国子女・外国人留学生A日程)

- ① 鉛筆デッサン 3時間 B3ボード(画用紙)
② 面接(作品持参)

問題

与えられた全てのモチーフを自由に組み合わせて描きなさい。

- ※注意 ボードの縦横は自由とする。



〈モチーフ〉

1. 紙コップ(白) 1個
2. 紙コップ(有色柄) 1個
3. いろ紙(メタリック) 1枚
4. プチトマト 1個

出題意図

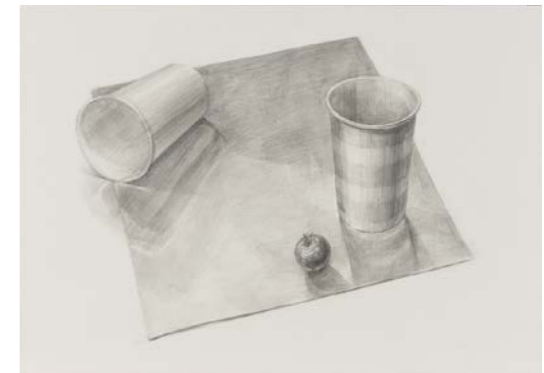
紙コップ、プチトマト、メタリックカラーのいろ紙を組み合わせることで、質感の違いや空間に対する意識、画面構成力を確認する。

採点ポイント

基本的なデッサンの能力をもとに、入学後の授業において必要とされるオリジナリティの萌芽を視野に入れ、受験生の素養を総合的に判断する。

面接

数人の教員による個別面談(約10分)において、今後の計画、可能性について問う。その際、教育方針を提示し、その項目についての対応も見ることによって、持参作品の今後の展開、発展に対する熱意を判断する。



やや硬さはあるが、シンプルな構図でしっかりと物の構造を捉えた緊張感のある表現になっている。銀紙に写り込んだ紙コップやミニトマトの様子を丁寧に観察し描写しており好感が持てるデッサンである。



モチーフの特徴を引き出すような空間構成を積極的に行い、強弱をつけた鉛筆のタッチの動きや筆圧で質感やモチーフの色味を表情豊かに再現している。モチーフの関係を意識できている点、描写技術などを評価した。

一般入試(A日程)

① 水彩画 6時間 F12号水彩紙

② 学力試験(学力試験の問題はP.28～32をご参照ください)

下記のモチーフを使い、自由に配置して、水彩画を描きなさい。
 ※注意 1.背景は、各自自由に処置しなさい。
 2.水彩紙は、縦横自由とする。

問題



- | | | | |
|---------|------|-----------|-----|
| 〈モチーフ〉 | | | |
| 1. グラス | 1個 | 8. 卵 3色 | 各1個 |
| 2. 鏡 | 1枚 | 9. 木片 | 1個 |
| 3. バゲット | 2/3本 | 10. ヒトデ | 1個 |
| 4. りんご | 1個 | 11. キャンドル | 3本 |
| 5. レモン | 1個 | 12. 布 | 1枚 |
| 6. すだち | 1個 | | |
| 7. キウイ | 1/2個 | | |

出題意図

- 構図はモチーフの特徴を生かした画面構成を考慮し、縦横自由に設定する。
- 形態の美しさや質感の相違、画面空間の捉え方などについて、観察力、表現力を見る。
- 背景は各自自由に処置するものとし、着色の有無は問わない。

採点ポイント

モチーフの特徴を生かした画面の構成力、形態と空間の捉え方、質感表現、色彩感覚、それらを総合力として、それぞれの感性、熱意を見る。



基本的な描写力は十分にあるが、モチーフの特徴、美しさをさらに生かした構成と、個性的な表現力が望まれる。



グラスの形態の違いが目立つが、各モチーフの魅力を感じながらこだわりを持って描いており、今後の成長の可能性を期待できる。背景が単調であり、構図は画面上部の空間をやや持て余している。



丁寧に観察し、モチーフの表情を表現している。一方で、密度や発色がやや似ていることから、ややこじんまりとした印象がある。



基本的な描写力はあるが、モチーフの特徴、美しさをさらに生かした構成と、個性的な表現力が望まれる。



布の印象が実物に近く、その他のモチーフにもそれぞれ実感がある。背景の捉え方が単調であり、台との境界線もやや唐突な印象を受ける。

一般入試(B日程)／特別選抜入試(外国人留学生B日程)

① 水彩画 3時間 F10号水彩紙

② 面接

下記のモチーフを使い、自由に配置して、水彩画を描きなさい。
 ※注意 1.背景は、各自自由に処置しなさい。
 2.水彩紙は、縦横自由とする。

問題



- | | |
|-----------|----|
| 〈モチーフ〉 | |
| 1. ワイン瓶 | 1個 |
| 2. アルミホイル | 1枚 |
| 3. 紫玉ねぎ | 1個 |
| 4. レモン | 1個 |

出題意図

比較的身近にある静物モチーフを出題。構図は画面構成を考慮し、縦横自由に設定する。モチーフの質感の相違や形態の美しさ、特徴を観察して水彩画により表現する力を見る。

採点ポイント

モチーフの特徴を生かした画面の構成力、形態と空間の捉え方、質感表現、色彩感覚、それらを総合力として、それぞれの感性、熱意を見る。

面接(美術学科共通の面接試験を行う)

- 面接教員の言葉をよく理解し、的確な言葉で自分を表現することができるかどうか
- 他者と適切にコミュニケーションをとることができるかどうか
- 質問された内容に関して、知識や経験を有しているかどうか



質感、重量感の表現はやや弱いですが、モチーフを丁寧に観察し、自然で穏やかな印象にまとめた点に好感が持てる。

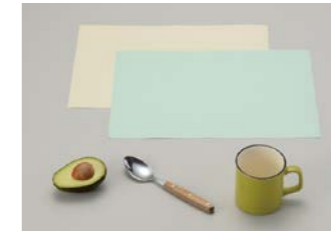
公募制推薦入試／特別選抜入試(社会人・帰国子女・外国人留学生A日程)

① 水彩画 3時間 F10号水彩紙

② 面接(作品持参)

下記のモチーフを使い、自由に配置して、水彩画を描きなさい。
 ※注意 1.背景は各自自由に処置しなさい。
 2.画面の縦横は自由とする。

問題



- | | |
|----------|------|
| 〈モチーフ〉 | |
| 1. マグカップ | 1個 |
| 2. アボカド | 1/2個 |
| 3. スプーン | 1本 |
| 4. タント紙 | 2枚 |

出題意図

比較的身近にある静物モチーフを出題。構図は画面構成を考慮し、縦横自由に設定する。モチーフの質感の相違や形態の美しさ、特徴を観察して水彩画により表現する力を見る。

採点ポイント

モチーフの特徴を生かした画面の構成力、形態と空間の捉え方、質感表現、色彩感覚、それらを総合力として、それぞれの感性、熱意を見る。

面接

- 【公募制推薦】 持参作品とともに基礎力と創作に対する熱意、希望を示してもらいたい。
- 【社会人】 今までの経緯と現在の環境、基礎力、創作に対する熱意を見せてもらい、総合的にとらえる。
- 【帰国子女】 今までの経歴を聞き、基礎力、創作に対する熱意を見せてもらい、総合的にとらえる。
- 【外国人留学生】 質疑応答から今までの経歴と現在の環境、基礎力、創作に対する熱意、それらのコミュニケーション能力を見せてもらい、総合的にとらえる。



モチーフの存在感、関係性が自然にとらえられている。影の色に工夫がほしい。



台の安定感が弱く、やや空間のまとまりに欠けるが、明快な印象があるのは良い。

一般入試(A日程)

- ①鉛筆デッサンまたは木炭デッサン 5時間 B3画用紙またはB3程度の木炭紙
- ②学力試験(学力試験の問題はP.28~32をご参照ください)

問題

与えられたモチーフを手に持ち、デッサンしなさい。

※条件:手首を含み、全体が画面に収まるように構成すること。
※注意:画面は縦横自由とする。



〈モチーフ〉
ワイングラス 1個

出題意図

デッサンの基本的な能力を見る。立体造形に必要な描写力が備わっているかがポイントとなる。対象をよく観察し、質感の違いや特徴を素直に表現してほしい。また、ポーズによって人の手にさまざまな表情がうまれる。手に持つモチーフと手の表現をどのような意図で構成するのも、重要な要素となる。

採点ポイント

画面構成・描写力(形の正確さ、全体と部分の関係、奥行き、質感、量感など)そして手のポーズとモチーフの関係が美しく表現できているかを見て、評価する。



木炭の色が美しく、モチーフの量感が上手に表現されていて好感が持てる。構図も良く画面に空間を感じる作品になっている。とくに親指から手首、腕の繋がりがとても良く表現できている。グラスの左右の歪みと、小指のボリュームが気になるが、全体的にはとてもまとまりのある高評価のデッサンである。



モチーフをよく見ており、形の正確さが際立ったデッサンである。手とグラス、それぞれの質感の違いも明確に描き分けてあり、完成度が高い。観察する眼と表現する技術のバランスがちょうど良く、見ていて心地の良い作品になっている。

一般入試(B日程)／特別選抜入試(外国人留学生B日程)

- ①鉛筆デッサン 3時間 B3ボード(画用紙)
- ②面接

問題

与えられたモチーフを自由に配置し、鉛筆でデッサンしなさい。

※注意:1.画面は縦横自由とする。
2.段ボール箱に巻かれた麻ヒモは、そのままの形状で描くこと。



〈モチーフ〉
1. 瓶ビール 1本
2. 段ボール箱 1個
3. 麻ヒモ 1本
4. ビニール手袋 1組

出題意図

デッサンの基本的な能力を見る。出題した色・形・質感が異なる静物モチーフをどのように観察し、構成するか、また、立体感・奥行き感を表現できるかなどを見る。素直な豊かな感性で表現してほしい。

採点ポイント

モチーフをよく観察し、感じたものを素直に表現できているか。また、画面構成、素材の量感、質感、色感、形の正確さ、空間や奥行きがしっかりとらえられているかを見る。

面接(美術学科共通の面接試験を行う)

- 面接教員の言葉をよく理解し、的確な言葉で自分を表現することができるかどうか
- 他者と適切にコミュニケーションをとることができるかどうか
- 質問された内容に関して、知識や経験を有しているかどうか



モチーフを画面に大きく構成し、量感が感じられる気持ちの良いデッサンである。ビール瓶の上部は質感量感共に良いが、下部が平面的である事、段ボール箱のバースが上手く描けなかった事が残念である。



全体的に画面の中でモチーフが小さく構成されているが、ヒモやビール瓶の質感が良くとらえられている。全体が明るく表現されているが、手袋と段ボール箱の色・質の違いをもっと表現できると良かった。ビール瓶の影の表現が美しい。

公募制推薦入試／特別選抜入試(社団法人・韓国子女・外国人留学生A日程)

- ①鉛筆デッサン 3時間 B3ボード(画用紙)
- ②面接(作品持参)

問題

与えられたモチーフを自由に配置し、鉛筆でデッサンしなさい。

※注意:1.画面は縦横自由とする。
2.段ボール箱に巻かれた麻ヒモは、そのままの形状で描くこと。



〈モチーフ〉
1. ワインボトル 1本
2. 段ボール箱 1個
3. 麻ヒモ 1本
4. ビニール手袋 1組

出題意図

デッサンの基本的な能力を見る。出題のモチーフは色・形・質感が異なり、どのように観察し、構成するか、また、立体感を表現できるかなどを見る。素直な豊かな感性でのびやかに表現してほしい。

採点ポイント

モチーフをよく観察し、感じたものを素直に表現できているか、また、画面構成、素材の量感、質感、色感、形の正確さ、空間や奥行きがしっかりとらえられているかを見る。

面接

立体アート専攻を志望した理由と意欲、目的意識などについて質問し、質問に対して素直に自身の言葉で表現できているかなどを総合的に判断する。



モチーフの質感を良くとらえている。段ボールの筋、麻紐の撚り、毛羽立ち、ビニール手袋の透け感などはとても良く観察され魅力的に描かれている。箱のバースやワインボトルとの距離感を改善すると非常に優れたデッサンとなる。



モチーフの構成が良く奥行き感のあるデッサンとなっている。ワインボトルの映り込みが丁寧に表現され、教室の空間を感じさせ好感もてる。ビニール手袋の透け感や麻紐の質感はもっと観察して描き込んでほしい。

一般入試(A日程)

- ①鉛筆デッサン 3時間 B3ボード(画用紙) ②学力試験(学力試験の問題はP.28～32をご参照ください)

鉛筆デッサン問題

与えられたモチーフを自由に組み合わせて鉛筆でデッサンしなさい。
※注意 ボードの縦横は自由とする。



- (モチーフ)
- | | |
|---------|----|
| 1. ボウル | 1個 |
| 2. にんじん | 1本 |
| 3. タオル | 1枚 |

出題意図

美術教育を学ぶにあたって基本となる美的な感性および理解力と描写能力を問う。更に人間の成長をも視野に入れた教育者としての実現を期待しつつ、問題意識の高さを問う。



モチーフの相対的な大きさや配置、画面構成について、全体的にバランスのとれたデッサンである。タオルのしわや質感が細部まで観察、表現されている。ボウルの硬質感、シャープさがあるといふ。

採点ポイント

基本的な形態を把握・理解しているか、それらを空間的構成においてどの程度まで再現できているかを評価しつつ、質感と表現の幅についても加味し採点する。



表現にやや硬さの残るデッサンであるが、ボウルへの映り込み、タオルの形状などに画面構成の工夫が伝わってくる。ボウルの形の把握が不十分な点が残念である。

一般入試(B日程)／特別選抜入試(外国人留学生B日程)

- ①静物デッサン(鉛筆または木炭) 3時間
鉛筆:B3ボード(画用紙)／木炭:B3(木炭紙)
- ①学力
大学入試センター試験の結果、最も得点の高い1科目を使用(①はいずれか選択)
- ②面接

与えられたモチーフを自由に組み合わせてデッサンしなさい。
※注意:画面は縦横自由とする。



- (モチーフ)
- | | |
|--------|----|
| 1. 雪平鍋 | 1個 |
| 2. レモン | 1個 |
| 3. タオル | 1枚 |

出題意図

立体造形に必要なとされる描写力が備わっているか、その表現能力を見る。豊かな感性に裏付けられた観察力、構成力をのびやかに表現してほしい。

採点ポイント

モチーフをよく観察し、感じたものを素直に表現できているか、また画面構成、素材の量感、質感、形の正確さ、空間や奥行きがしっかりとらえられているかを見る。

面接(美術学科共通の面接試験を行う)

- 面接教員の言葉をよく理解し、的確な言葉で自分を表現することができるかどうか
- 他者と適切にコミュニケーションをとることができるかどうか
- 質問された内容に関して、知識や経験を有しているかどうか



雪平鍋の形や質感の特徴をしっかり捉え、細部まで丁寧に表現している。鉛筆の濃さに幅があり、明暗の表現も秀逸なデッサンである。タオルの柔らかい素材感が表現されるとよい。

公募制推薦入試／特別選抜入試(社会人・帰国子女・外国人留学生A日程)

- ①鉛筆デッサン 3時間 B3ボード(画用紙)
- ①小論文 2時間 1500字程度
(①はいずれか選択)
- ②面接

与えられたモチーフを自由に組み合わせて鉛筆でデッサンしなさい。
※注意:ボードの縦横は自由とする。



- (モチーフ)
- | | |
|-------------|----|
| 1. ワイングラス | 1個 |
| 2. ウォッシュタオル | 1枚 |
| 3. レモン | 1個 |

出題意図

美術教育を学ぶにあたって基本となる美的な感性および理解力と描写能力を問う。更に人間の成長をも視野に入れた教育者としての実現を期待しつつ、問題意識の高さを問う。

採点ポイント

基本的な形態を把握・理解しているか、それらを空間的構成においてどの程度まで再現できているかを評価しつつ、質感と表現の幅についても加味し採点する。

面接

基本的なコミュニケーション能力があるかどうか、その上で美術教育専攻を志望する意欲の確認と各自の個性による発展の可能性を見る。



画面構成が単調で全体的に硬い印象を受けるが、力強さのあるデッサンで、細部まで丁寧に描かれている。タオルの柔らかさ、布の質感表現がやや硬質になってしまったところが残念である。



モチーフの形を捉え、構成も工夫されているが、描き込みが足りないため、モチーフの重量感、安定感が希薄である。鉛筆の濃さを十分に活かしてトーンの幅を広げた表現があるとよい。

一般入試 (A日程)

- ①鉛筆デッサン 2時間 B3ボード(画用紙) ②学力試験(学力試験の問題はP.28~32をご参照ください)
- ①小論文 2時間 1600字程度
- (①はいずれか選択)

与えられた材料を自由に構成し、それをデッサンしなさい。ただし材料は全部利用すること。また、デッサンに関して留意した点について、別紙に200字以内でコメントしなさい。

※注意 1. ボードは横に用いること。
2. コメント用の原稿用紙は横書きで用いること。
3. 辞書は使用不可です。



(モチーフ)

1. グラス 1個
2. 泡立てボール(小) 1個

出題意図

形態、材質の異なる素材を的確に表現できるかどうかを判断する。強調したい特徴がわかるような構成を工夫し、実現できているかどうかについても判断する。全体を通して、独自の表現を実現しようと、創造的に取り組むことができているかどうかについても評価する。



受験生コメント

このモチーフの中で、最も強く影が出ているのは、ガラスの反射であるため、光と影の境界がキリッとなるよう明暗に大きな変化をつけた。泡立てボールは、全てが白い繊維できている、細やかな布同士の重なりを表現できるよう、鉛筆を立てて鋭い線で描いた。全体的に白い画面になってしまわないよう、泡立てボールと床面の影や、ひもに落ちた影などを強く描くことにより、ぼんやりとした印象にならないよう、注意した。

作品コメント

質感の異なる二つのモチーフを、あえて干渉するように配置した構図は意欲的。幾何学的な形態とガラスの質感、光の効果はうまく捉えられている。泡立てボールの不定形な形態も上手に捉えているが質感の表現が少し不足。

採点ポイント

色も形態も材質感も異なる2種類のモチーフに対して、どのようにそれらの違いを描き分けるかを重視して採点する。特に材質感を描き分けるための表現力が重要になる。両者の違いを明確にできるような光を選択する配置の仕方も参考にする。



受験生コメント

白い紙の上の中ぐらいの大きさのガラスと小さい泡立てボールがある。ガラスを左奥に、ボールを右手前に置き、上から見るとガラスとボールが対角になるようになっている。蛍光灯の配置の関係か、ガラスとボールの影の伸び方がななめに右下がりになっている。泡立てボールは、ネットで出来ている。ネットのあみ目は細かく、ネットの中に影ができてしまうとボール自体の影と同化してしまい、見分けがつかなくなるため、紙に落ちた影を濃くし、ボールのネットの柔らかさを出すのに苦労した。反対にガラスは手触りが硬く、ツヤツヤした印象をもつ。ボールと比べると、影に関してはガラスの方が描き易かった。しかし、このガラスの一番難しい所は、ガラスの中腹にゆるやかなカーブがある所だ。あるかないか程度のカーブなので、その再現とカーブがあることによる影のつき方が普段描いている時より微妙に違い、その角度の調節にかなり時間を取られた。

作品コメント

泡立てボールの紐の部分だけを透過させた配置は個性的。ガラスの形態は上手に捉えているが、ガラスの質感、光の効果は描き込み不足。泡立てボールも同様な印象だが、透過している部分を表現するなど工夫がみられる。

小論文問題1

英語の「Museum」が日本語では「美術館」とも「博物館」とも訳されることについて、あなたの考えを400字程度で述べなさい。

※注意 1. 解答用紙は横書きで用いること。 2. 問題1は解答用紙2枚以内、問題2は解答用紙4枚以内で答えること。 3. 白紙(B4, 1枚)は下書き用に使うこと。 4. 辞書の使用は出来ません。

出題意図

美術館や博物館の持つ意味や役割を理解しているかどうかを問う問題である。欧米語でのMuseumは美術館、博物館以外にも記念館や考古館、民芸館など広いカテゴリを包含する。美術館が美術に特化した博物館であるということに気づいて、その社会における役割や目的などに考察を巡らせてほしい。また日常これらの施設に接しているかについても、理解の深さから知ることができると考えられる。自分の考えた内容を、400字という短い文章で的確に適切に伝えられるかという点も表現力を必要とする。

採点ポイント

問題文に問われているMuseum、博物館、美術館の関係を、明確に表現できているかを判断する。自分の知識や経験に基づいてこれらカテゴリの内容や差異について述べるとともに、その果たすべき役割や目的についても分析する必要がある。また簡潔な文章にまとめるための、文章表現力を持っているかどうか重要なポイントである。

小論文問題2

美術の持つ「時代性」について、自分自身の考えを1,200字程度で述べなさい。

出題意図

美術の価値は時代によって変化する部分と不変の部分があると考えられる。古代には大きな価値のなかったものでも、現在では価値の高いと評価されるものもあり、また制作時から非常に大きな価値を持つものもある。また時代によって受け入れる人の側にも変化がみられる。時代の社会風潮、政治体制、宗教などによって美術の価値は、否定されたり再認識されたりしてきた。これら以外にも材料からモチーフ、技術、ジャンルに至るまで美術は時代の影響を強く受け続けている。これらの時代性についてどれだけの知識があり、きちんと論理立てて論述できるかを問う問題である。

採点ポイント

これまでの美術がどのような時代の影響を受け、どのような普遍性を持ち続けてきたかという点をわかりやすく論述できているかが重要である。古代からの絵画や彫刻に限らず、工芸、デザイン、映画・演劇・舞踏、ミクストメディアなど時代とともに変化してきた美術について、広い視点と知識を持っていることも評価する。また博物館などの未来に向けた美術についての考えなども高く評価する。自身の考えを論理的な記述によりわかりやすく伝えることが出来ているかという、表現力についても評価する。

一般入試（B日程）

① 小論文 2時間 1600字程度**①学力** 大学入試センター試験の結果、最も得点の高い1科目を使用（**①**はいずれか選択）

小論文問題 1	小論文問題 2
あなたが初めて経験した「美術」について、400字程度で紹介しなさい。	美術を「経験する」ことについて、自分自身の考えを1,200字程度で述べなさい。
<small>※注意 1.解答用紙は横書きで用いること。 2.問題1は解答用紙2枚以内、問題2は解答用紙4枚以内で答えること。 3.白紙(B4、1枚)は下書き用に使うこと。 4.辞書の使用は出来ません。</small>	

出題意図

自身と美術との出会いをどう捉えているかを問う問題である。その出会いが創作活動であったのか、鑑賞の場であったのか、はたまた全く別の機会であったのかを明確に述べるとともに、自分が美術の道に進むことになる最初の出会いを確認してもらいたいと思う。自身が美術に進むきっかけとなったこの原点を、400字という短い文章で的確に適切に伝えられているかという点も重要である。

採点ポイント

自分と美術との出会いについて、主観的ではなく客観的に読む者に伝わる文章になっているかについて評価する。自分が経験した最初の美術がどのような機会であったのかだけではなく、なぜ美術と感じるのか、自分にとってどのような意味があるのかを的確に伝えることが出来る表現力を持っているかどうかも採点のポイントとなる。

面接(美術学科共通の面接試験を行う)

- 面接教員の言葉をよく理解し、的確な言葉で自分を表現することができるかどうか
- 他者と適切にコミュニケーションをとることができるかどうか
- 質問された内容に関して、知識や経験を有しているかどうか

特別選抜入試（外国人留学生B日程）

① 小論文 2時間 1600字程度

小論文問題 1	小論文問題 2
あなたが初めて経験した「美術」について、400字程度で紹介しなさい。	子供時代の経験が創作活動や美術鑑賞に与える影響について、自分自身の考えを1,200字程度で述べなさい。
<small>※注意 1.解答用紙は横書きで用いること。 2.問題1は解答用紙2枚以内、問題2は解答用紙4枚以内で答えること。 3.白紙(B4、1枚)は下書き用に使うこと。 4.辞書の使用は出来ません。</small>	

出題意図

自身と美術との出会いをどう捉えているかを問う問題である。その出会いが創作活動であったのか、鑑賞の場であったのか、はたまた全く別の機会であったのかを明確に述べるとともに、自分が美術の道に進むことになる最初の出会いを確認してもらいたいと思う。自身が美術に進むきっかけとなったこの原点を、400字という短い文章で的確に適切に伝えられているかという点も重要である。

採点ポイント

自分と美術との出会いについて、主観的ではなく客観的に読む者に伝わる文章になっているかについて評価する。自分が経験した最初の美術がどのような機会であったのかだけではなく、なぜ美術と感じるのか、自分にとってどのような意味があるのかを的確に伝えることが出来る表現力を持っているかどうかも採点のポイントとなる。

面接(美術学科共通の面接試験を行う)

- 面接教員の言葉をよく理解し、的確な言葉で自分を表現することができるかどうか
- 他者と適切にコミュニケーションをとることができるかどうか
- 質問された内容に関して、知識や経験を有しているかどうか

② 面接**②学力** 大学入試センター試験の結果、最も得点の高い1科目を使用（**②**はいずれか選択）

小論文問題 1	小論文問題 2
あなたが初めて経験した「美術」について、400字程度で紹介しなさい。	美術を「経験する」ことについて、自分自身の考えを1,200字程度で述べなさい。
<small>※注意 1.解答用紙は横書きで用いること。 2.問題1は解答用紙2枚以内、問題2は解答用紙4枚以内で答えること。 3.白紙(B4、1枚)は下書き用に使うこと。 4.辞書の使用は出来ません。</small>	

出題意図

美術は表現するとともに鑑賞するという、主体と客体の関係を常に内包する。表現は自身にとっての表現であるとともに鑑賞者にとっての表現でもあり得る。この人と人を結ぶ美術という現象の二つの側面は、芸術文化を学ぶ両輪に相当する。この両方の視点を持つことが出来るかどうかを問う問題である。自分自身の考えを論理的かつ明確に表現できているかどうかも重要なポイントである。

採点ポイント

美術を経験すると言った時に、制作を経験するという意味と鑑賞を経験するという意味の二つの側面があると思われる。この二つの立場について考察がなされているか、また制作と鑑賞を両方行うようなワークショップや博物館ツアーなどの新しい試みについての知識があれば評価する。さらに制作と鑑賞の両方の視点を適切に表現できる文章表現力と論理性も評価のポイントとなる。

公募制推薦入試

① 小論文 2時間 1600字程度**② 面接**

小論文問題 1	小論文問題 2
芸術の魅力について、400字程度で述べなさい。	芸術が人と人を結びつける可能性ついて、自分自身の考えを1,200字程度で述べなさい。
<small>※注意 1.解答用紙は横書きで用いること。 2.問題1は解答用紙2枚以内、問題2は解答用紙4枚以内で答えること。 3.白紙(B4、1枚)は下書き用に使うこと。 4.辞書の使用は出来ません。</small>	

※注意 1.解答用紙は横書きで用いること。 2.問題1は解答用紙2枚以内、問題2は解答用紙4枚以内で答えること。 3.白紙(B4、1枚)は下書き用に使うこと。 4.辞書の使用は出来ません。

出題意図

芸術を志すからには、何らかの魅力を感じていると考えられる。魅力を十分に感じて述べるためには、芸術に対するある程度の知識が必要である。自分の感じる魅力を自由に記してもらうことで、芸術に対する興味の深さや熱意に触れようというのがこの問題の意図である。この魅力は今後様々に変貌していくかもしれないが、自身の勉学の原動力となっていくと考えられる。

採点ポイント

芸術の魅力を単なる好きというだけではなく、どのような点がどのような理由で魅力なのかという点を具体的に記述できているかを中心に評価を行う。また自身の考えを正しい国語力で表現することが出来ているかについても評価する。

面接

本専攻を志望した理由を通して、何について学びたいのか、どのような点に興味を持っているのかなどの考えを具体的にもっているかどうかをみると同時に、歴史や美術、社会情勢などの関連分野における知識についても確認する。またこの志望理由に至った動機を的確に伝えることが出来る論理性や言語表現力を持ち合わせているかどうかについても評価の対象とする。

特別選抜入試（社会人・帰国子女・外国人留学生A日程）

① 小論文 2時間 1600字程度**② 面接**

小論文問題 1	小論文問題 2
芸術の魅力について、400字程度で述べなさい。	芸術にもたらす生活習慣の影響について、自分自身の考えを1,200字程度で述べなさい。
<small>※注意 1.解答用紙は横書きで用いること。 2.問題1は解答用紙2枚以内、問題2は解答用紙4枚以内で答えること。 3.白紙(B4、1枚)は下書き用に使うこと。 4.辞書の使用は出来ません。</small>	

出題意図

芸術を志すからには、何らかの魅力を感じていると考えられる。魅力を十分に感じて述べるためには、芸術に対するある程度の知識が必要である。自分の感じる魅力を自由に記してもらうことで、芸術に対する興味の深さや熱意に触れようというのがこの問題の意図である。この魅力は今後様々に変貌していくかもしれないが、自身の勉学の原動力となっていくと考えられる。

採点ポイント

芸術の魅力を単なる好きというだけではなく、どのような点がどのような理由で魅力なのかという点を具体的に記述できているかを中心に評価を行う。また自身の考えを正しい国語力で表現することが出来ているかについても評価する。

面接

本専攻を志望した理由を通して、何について学びたいのか、どのような点に興味を持っているのかなどの考えを具体的にもっているかどうかをみると同時に、歴史や美術、社会情勢などの関連分野における知識についても確認する。またこの志望理由に至った動機を的確に伝えることが出来る論理性や、言語表現力を持ち合わせているかどうかについても評価の対象とする。

一般入試 (A日程)

① 鉛筆デッサン 4時間 B3ボード(画用紙)

② 学力試験 (学力試験の問題はP.28~32をご参照ください)

① 視覚表現 4時間 A2ボード(画用紙)

(①はいずれか選択)

モチーフを下記の条件内で机上に配置して、鉛筆で画用紙ボードにデッサンしなさい。
ただし、箱の表面にワインボトル専用パッケージとしてグラフィックデザインを想定して描くこと。

※条件 1. ワインボトルの栓は開けないこと。
2. 紙製ボックスは箱状に組み立てて配置すること。

鉛筆
デッサン



(モチーフ)

- | | |
|-----------|----|
| 1. ワインボトル | 1本 |
| 2. 紙製ボックス | 1個 |
| 3. 布 | 1枚 |
| 4. 紫玉ねぎ | 1個 |
| 5. パスタ | 1玉 |

出題意図

卓上静物デッサンを通して、将来、デザイナーになる資質(日常生活や自然界に存在する物をよく観察し、表現する力)を見極めることを目的としている。したがって出題される内容は、形態・色・材質の異なる日常のモチーフに、想定問題を加えた課題となる。

採点ポイント

視覚伝達に必要な基礎能力である観察力の有無が、重要なポイント。また、芸術性も含めた表現力を中心に、工夫のある構図も評価の対象となる。実在する箱に、パッケージのグラフィックデザインを想定することも条件に加えられる。想定表現のデザイン力も大切な評価要素である。



正確にモチーフを観察しようとする真面目な姿勢が伝わるデッサンである。しかしテーブルの表現、モチーフの配置、構図の工夫が不十分なため過去の参考作品を見るようだ。描き出す前の空間作りやアングルの選定、挑戦する気持ちが重要である。



構図の工夫、課題のパッケージデザイン、モチーフの描写に未完成な印象がある。しかし結果として柔らかな空気に包まれた美しいトーンと詩的な気配を持ったデッサンに仕上がっている。稀な事例だがこのようなデッサンにおける絵画性も評価できる。



モチーフを大きく描き、個性的な構図への挑戦が非常に評価できる。また限られた空間で奥行きを作り出す工夫が、配置と描写から伝わる。しかし質感の描き分け、パッケージのグラフィック課題に物足りなさを感じる点が残念だ。



視点の高さからデッサンへの意気込みが伝わる。描写においては堂々としながらも丁寧な観察が感じられるが、モチーフの配置がやや説明的な印象を生み残念だ。構図やモチーフへの遊び心が加われば、際立った作品になっただろう。

「宇宙」をテーマに、与えられたモチーフ(知恵の輪、トランプ、キャンディー、チョコレート、刺繍枠)とタイトルを、自由な発想でヴィジュアル表現しなさい(スケッチ、ドローイング、コラージュ、イラストレーション、文字、図、記号など)。

※注意 1. 画面は縦横自由とします。
2. 表現方法は、用意された画材、素材を用いる範囲で自由とします。
3. モチーフの使用数は自由とします。
4. タイトルの字数制限はなし。英文、和文も自由。画面枠にわかるように記すこと。
5. 食品をパッケージから取り出すことは自由とします。

視覚
表現



出題意図

ヴィジュアルデザイン専攻が目指す職種として、デザイナーやアートディレクターなどがあるが、その基礎として、アイデアを考え、それを形にし、伝える力が必要である。この試験においては、テーマやモチーフ観察からどれだけ自由な発想をし、それを魅力的に表現し、他者に伝えることができるのか、その能力を評価する。

採点ポイント

- テーマやモチーフに対して独自の発見、発想をしているか
- デザイン表現全体に、他者に伝えるためのアイデアがあるか
- 個性的で、惹きつける力のある画面が作れているか

テーマ : 「SWEET SPACE」



一見バラバラになりそうなモチーフだが、色、素材、文字などの要素とともに上手に取捨選択し丁寧に制作している。空間を感じさせる構図や宇宙を思わせる形など画面設計も秀逸でポップな可愛らしさを盛り上げている。

テーマ : 「Surprise」



与えられたテーマとモチーフに対し独自の視点でユニークなストーリーを組み立てている。独りよがりにならず客観的に色彩や構図に工夫を凝らしており、ドラマチックな世界観を明快にヴィジュアル化している。

一般入試 (A日程)

① 鉛筆デッサン 4時間 B3ボード(画用紙)

② 学力試験 (学力試験の問題はP.28~32をご参照ください)

鉛筆デッサン

与えられたモチーフと、“手”を条件内で自由に構成・配置し、鉛筆で画用紙ボードにデッサンしなさい。

- ※条件 1.モチーフは、傷つけないこと。
2.“手”と“アクリルブロック”の描く数は自由です。
3.“アクリルブロック”の表現で、拡大、縮小は自由ですが、プロポーションは変えないこと。
4.画用紙ボードの縦・横の使用は自由です。



〈モチーフ〉
アクリルブロック 1個

出題意図

デザイナーに必要な、形態・構造・材質感・構成感覚や色彩感覚といった基礎力が、日常生活や自然界など日頃から観察し、表現する力を入学前どの程度習得しているかを見極める。デザインコミュニケーションの手段として、その礎となるデッサンは、対象物を良く観察し、その構造を理解・分析し、表現する事であり、秩序ある立体感、空間感を意識し、表現することも重要なポイントである。

採点ポイント

- 【構成力】モチーフの形態・材質などの特徴を観察、理解し、手とモチーフとの関係を考えバランスの良い構成表現をすること
- 【表現力】手の形態・構造などを良く観察し、モチーフの形態や材質感を捉え、空間感も含めて客観的に表現すること
- 【芸術力】画面全体に秩序・整合性があり、魅力(個性)のある画面であること

以上の点が、出題条件内で表現されているかがポイントである。



“手”とモチーフの関係が、画面構成に個性とストーリーを感じる作品である。手の構造もよく理解し、空間感のあるデッサンになっている。ただ、“アクリルブロック”の材質表現をもう少し丁寧な調子で描くと良い。



“手”を持ったモチーフにより、迫力のある画面構成である。空間や動き感じ、またストーリー性も感じる良い作品である。また、“手”や“アクリルブロック”の描写表現も緻密で立体感や素材感のある良いものである。



“手”とモチーフとの関係が画面構成に空間感やストーリー性を感じる良い作品である。ただ、全体的に鉛筆の調子が単調でメリハリが少ないために、立体感や素材感の描写表現が不足している印象になってしまった。



“手”とモチーフを大きく扱った構成は、大胆で迫力がある。特に、人差し指を主にした“手”の動きが魅力的である。しかし、“アクリルブロック”の表現が不確かで、単純になってしまったのが残念である。

一般入試 (A日程)

① 鉛筆デッサン 3時間 B3ボード(画用紙)

② 学力試験 (学力試験の問題はP.28~32をご参照ください)

問題

与えられたモチーフを自由に配置し、鉛筆で画用紙ボードにデッサンしなさい。

- ※条件: 1.用意したセロハンテープを用いてモチーフを固定してよいが、セロハンテープは描かないこと。
2.片段ボール紙は折ってもよいが、切ったり破いたりしないこと。



〈モチーフ〉
1.天然水ボトル 1本
2.アルミカップ 2個
3.ナイロンタオル 1枚
4.片段ボール紙(三角形) 1枚

出題意図

環境デザイン専攻では、形態・構造・質感をとらえる観察力、意図を表現する構成力、さらに、色彩感覚、伝達能力などの資質があるかを重視して評価を行う。日常生活や自然界に存在するものを日ごろからよく観察し構成して表現する能力を、入学前にどの程度習得しているか見極めることを本試験の目的とする。

採点ポイント

卓上での構成デッサンである。出題の意図をよく理解した上で、豊かな発想と独創的な構成力でバランスのよい配置を行ない描写する。それぞれのモチーフの形態、材質感や色彩を観察理解し、光と影をとらえて表現した作品の構成力と描写力を評価する。様々なモチーフの特徴をよく理解し、意図をもって、その特徴を活かした構成を行い表現すること。



各モチーフの形態、材質感等の特徴をよく理解したバランスの良い配置である。2つのアルミカップの向きと他のモチーフの構成は、モチーフの特徴を活かした構成で魅力的である。全面のアルミカップの立体感が描けていないのが残念である。



各モチーフの形態の特徴をよく理解し素直に生かした好感の持てる配置である。奥行のある構成であるため、各々の形態と材質感は描けているが、奥行を捉えた空間描写が不十分なのが残念である。



各モチーフの形態の特徴を理解し前面に大きなモチーフを配置することで、奥行きを感じさせた巧みな配置である。各モチーフの立体感と材質感をもう少し丁寧に描写することが必要である。



各モチーフの形態、材質感等の特徴をよく理解し、のびのびと動きを感じさせる独創的な配置である。特に片段ボールとナイロンタオルの配置は魅力的である。各モチーフの特徴を生かし、光と影を的確にとらえた、形態、材質感、空間描写に優れた秀作である。

一般入試 (A日程)

① 鉛筆デッサン 3時間 B3ボード (画用紙)

② 学力試験 (学力試験の問題はP.28～32をご参照ください)

問題

「リズム」をテーマにして、机上にモチーフを構成し、それを鉛筆デッサンしなさい。

- ※条件: 1. モチーフは20個以上を使用すること。
2. 用意した両面テープを用いてモチーフを接着してもよい。
3. 両面テープと紙袋は描かないこと。



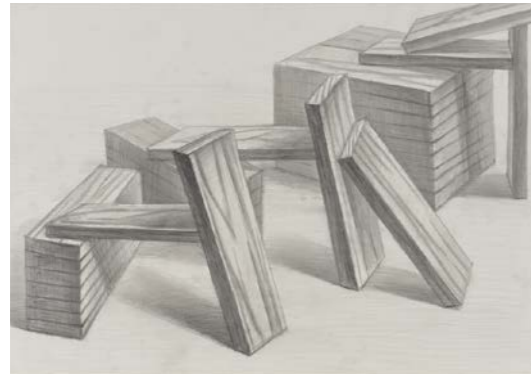
〈モチーフ〉	
木材 (30×120×10mm)	50個
〈その他〉	
両面テープ	1個
紙袋	1袋

出題意図

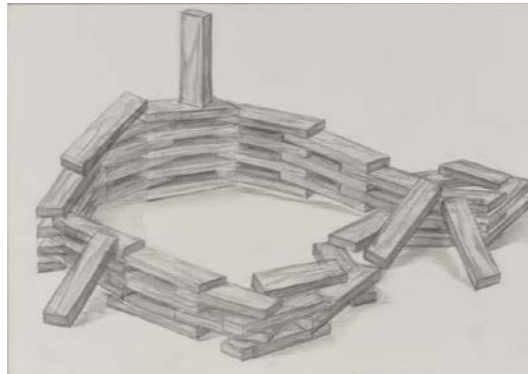
工芸では、繊維・ガラス・粘土などの素材を用いた創作で、社会的活動が可能となるカリキュラムを組んでいる。創作の基礎は、まず対象である素材をよく観察して、その特性を生かした表現をすることにある。したがって入試では、受験生の持っている観察力と表現力を、鉛筆デッサンを通して確認する。

採点ポイント

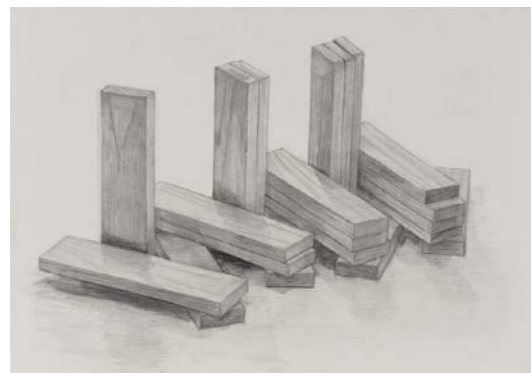
鉛筆デッサンの採点には、大きくふたつのポイントがある。ひとつはどのように「リズム」というテーマを捉えて、素材の特性を生かした構成配置をしているかという点。もうひとつは、描写力である。モチーフの特徴を理解し、その形態や質感を的確に表現できているかという点である。



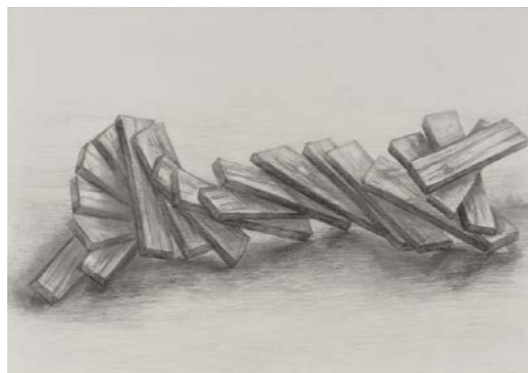
モチーフの組み方に一定のリズムがあるが、単調にならないようにモチーフの扱いに変化をつけている点にセンスが光っている。陰影を効果的に活かし空間に拡がりを感じる配置になっている。形態・材質の描写も良い。



画面いっぱいに円状に連なるモチーフから規則的なリズムが生まれ、まとまった配置構成である。全体の空間の捉え方が不十分なことで、やや雑な形態・質感表現が見られるので、モチーフをよく観察して描写してほしい。



モチーフひとつひとつを繊細に重ね、緩やかな弧を描く配置構成は、静かなリズムが生まれており心地よい。モチーフの形態の特性を的確に捉え、それが配置構成に活かされている。また光と影も丁寧に描写されている。



モチーフをずらしながら重ね、流線型に繋げていく配置構成により、豊かな動きのあるリズムが生まれている。やや全体的に空間が窮屈に感じられること、素材感の表現が曖昧なことが改善すべき点である。

一般入試 (B日程) / 特別選抜入試 (外国人留学生 B日程)

① 鉛筆デッサン 2時間30分 B3ボード (画用紙)

② 面接

問題

モチーフを下記の条件内で自由に配置して、鉛筆で画用紙ボードにデッサンしなさい。

- ※条件: 1. モチーフは、傷つけたりしないこと。
2. 瓶は開けないこと。



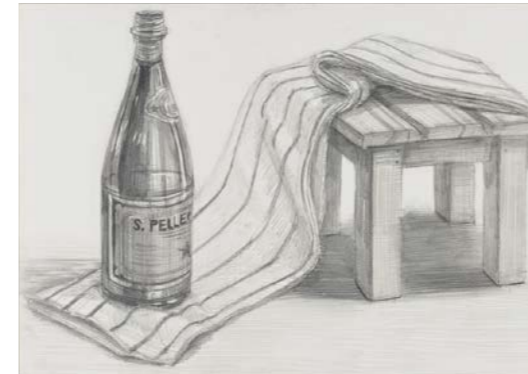
〈モチーフ〉	
1. ミネラルウォーター瓶	1本
2. 木製置台	1台
3. タオル	1枚

出題意図

デザイナーや工芸作家に必要な、形態・構造・材質感・構成感覚や色彩感覚といった基礎力が、日常生活や自然界などから観察し、表現する力を入学前にとどの程度習得しているか見極めることを目的としている。デッサンは、モチーフを良く観察し、その構造を理解・分析し、表現する事が重要である。また、画面を秩序ある空間として表現することは芸術力や発想力についても問われる事である。

採点ポイント

鉛筆デッサンは、形態、材質、色彩の異なるモチーフを、構図・プロポーション・立体感・素材感・色彩感などの描写表現力が重要な評価点である。短時間での配置・構成・全体感などの表現や部分の観察力なども評価する。面接は、志望理由や将来における目的意識が明確か、また、学習・創作意欲が高いかなどを、各種の質問において、自分の言葉で表現、伝達出来るかが重要な評価点である。



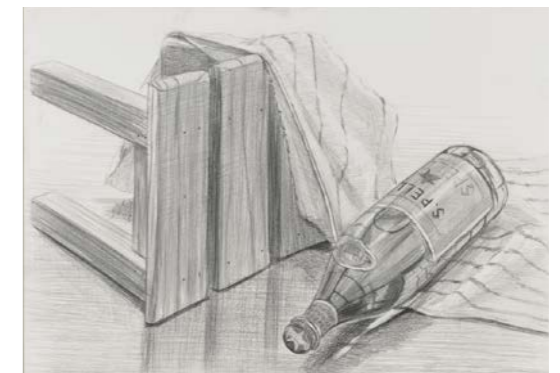
モチーフの配置は素直で空間を感じる良い構成である。ただ、鉛筆の調子が雑で単調なので、タッチに力強さが無くなり素材感や立体感が曖昧なデッサンになった。特にタオルの立体感が欠如したのが残念である。



モチーフの配置は素直で空間を感じる構成である。また、鉛筆の調子もメリハリが効いていて、立体感、色彩感も効果的に表現されている。ただ、瓶の下になったタオルの表現が曖昧なのが残念である。



モチーフの配置構成はあまり空間を感じない単調なものである。鉛筆の調子も単調ではあるが、個性があり描写表現力を感じる。ただ、もう少し素材感や立体感の表現に気をつけて描けば良いデッサンになる。



モチーフの配置は大胆で、ストーリー性や個性が感じられ空間的にもユニークな構成である。また、鉛筆の調子も力強く、モチーフの素材感や色彩感を感じる表現描写になった。ただ、木製置台のパースの狂いが残念である。

公募制推薦入試／特別選抜入試 (社会人・帰国子女・外国人留学生A日程)

① 鉛筆デッサン 2時間30分 B3ボード(画用紙)

② 面接

問題

モチーフを下記の条件内で自由に配置して、鉛筆で画用紙ボードにデッサンしなさい。

※条件 1.モチーフは、傷付けたりしないこと。
2.瓶は、栓を抜かないこと。



〈モチーフ〉

- | | |
|--------------|----|
| 1.ミネラルウォーター瓶 | 1本 |
| 2.ふきん | 1枚 |
| 3.バルーン | 1本 |

出題意図

デザイナーや工芸作家に必要な、形態・構造・材質感・構成感覚や色彩感覚といった基礎力が、日常生活や自然界などから観察し、表現する力を入学前どの程度習得しているかを見極めることを目的としている。デッサンは、モチーフを良く観察し、その構造を理解・分析し、表現する事が重要。また、画面を秩序ある空間として表現することは芸術力や発想力についても問う。

採点ポイント

鉛筆デッサンは、形体、材質、色彩の異なる“モチーフ”を、構図・プロポーション・立体感・素材感・色彩感などにおける描写表現力が重要な評価点である。短時間での構成・全体感などのバランス表現や部分の観察力なども評価する。

面接

公募制試験の面接では、志望理由や将来における目的意識が明確か、また、学習・創作意欲があるかなどの質問において、自分の言葉で素直に明確に表現できるかが重要な評価点である。また、特別選抜入試でも上記の点は同様であるが、外国人の方は、特に、日本語のコミュニケーション能力が重要であり、持参作品などで総合的に評価する。



モチーフの配置構成が大変ダイナミックな作品である。また、モチーフを大きく配置し空間感も感じるデッサンである。鉛筆の調子も迫力があり、モチーフの素材感や立体感などの表現もとても良い作品である。



構成は「ふきん」の配置が空間にアクセントを加え面白いものになった。また「ミネラルウォーター瓶」の表現も丁寧で、質感が出ていて良い。ただ、「バルーン」の素材感の描写不足が気になるデッサンである。



配置構成は、大変素直で均整が取れた良い構図である。ただ、鉛筆の調子とモチーフ個々の描き込みにクセがあり、それが、素材感や立体感、色彩感などの表現を損なっているのが残念である。



モチーフを中心に配置し、少し空間感が乏しい配置構成になってしまった。ただ、モチーフの素材感や色彩感の表現は素直で効果的に描かれている。「ミネラルウォーター瓶」の質感表現が難で、もう少し丁寧な描写がほしかった。

一般入試 (A日程)

【メディア表現領域／ヒーリング表現領域／ファッションテキスタイル表現領域】

① 鉛筆デッサン 3時間30分 B3ボード(シリウス紙)

② 学力試験 (学力試験の問題はP.28～32をご参照ください)

問題
鉛筆デッサン

与えられたモチーフ全てを机上内に配置し、鉛筆デッサンしなさい。

※注意 1.画面は横位置で使用して下さい。
2.モチーフは、もとの形状がはっきり分かる範囲内で自由に扱ってかまいません。



〈モチーフ〉

- | | |
|----------------|----|
| 1.樹脂ボックス(ホワイト) | 1個 |
| 2.麻ひも | 1巻 |
| 3.ハンドタオル(ブラウン) | 1枚 |

出題意図 鉛筆デッサン

個別に与えられたモチーフを条件内で、自由に配置、構成して描写する鉛筆デッサン課題。表現者としての基礎力となる観察力、構成力、空間のバランス感覚等の総合的な描写表現力を確認する実技課題。4つの領域共通の実技問題だが、それぞれの領域で専門に学ぶ教育内容や育成する人材の方向性が異なるため、採点の際、領域によって重点を置くポイントが異なる。

【メディア表現領域】鉛筆デッサン 採点ポイント

モチーフをバランスよく配置し、形を正確に描写する。よく観察し描画できているかどうかを評価する。



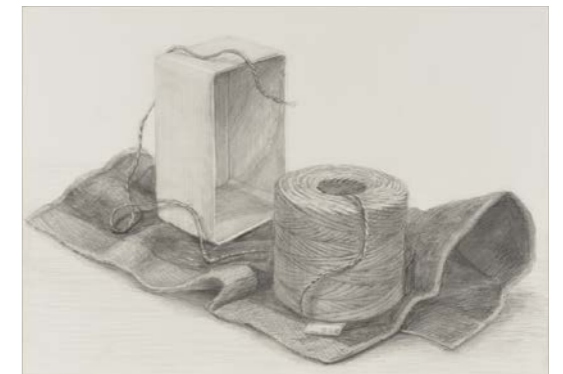
モチーフが直線的になってしまっているが、麻ひものリズムが直線的な配置を魅力的に見せている。コントラストによって力強さを表現している。



オーソドックスな配置ながら距離感が上手く表現されている。コントラストで立体感と距離感が出せている。構図が小さく纏まっているのが残念。



モチーフを縦に並べて大胆な構図になっている。余白が効果的に感じられる。



構図とモチーフの画面の取め方は良い。モチーフそれぞれの質感の描き分けを丁寧にする尚良いだらう。表面的な表現にこだわり過ぎたが、細かいところは丁寧に描いている。

一般入試 (A日程)

【ヒーリング表現領域】鉛筆デッサン採点ポイント

- ★モチーフをよく観察し、形態、質感、色調などが的確に表現出来ているか
- ★モチーフの構成、配置等、バランスよく表現出来ているか



それぞれモチーフの形態を丁寧に観察している。まとまりのある構成になっている。



ハンドタオルの左右を画面から切ることで、ゆったりと大きさが感じられる構図になっている。



思い切りの良い鉛筆の使い方が気持ちいい。どっしりとした重厚感のある表現になっている。



樹脂ボックスの光沢がある質感とハンドタオルの材質感が丁寧に表現されている。

【ファッションテキスタイル表現領域】鉛筆デッサン採点ポイント

- モチーフをよく観察し、形態、質感、色調などが的確に表現できているか
- モチーフの構成、配置等、バランスよく表現できているか



素直にモチーフを配置した構成である。それぞれのモチーフの描き込みはできているが全体として似たようなグレートーンとなってしまうので光源の設定やモチーフの陰影などをより明確にする必要がある。



パースが正しく取れていないところもあるが全体的にバランスよくまとめている。引き出された麻ひもが空間とモチーフの質感を効果的に表す要素となっている。



モチーフが作る影などもよく観察していることが読み取れる作品である。視点のズレによって麻ひもと樹脂ボックスに不自然さが感じられる点が気になる点がある。



実際の素材感とは多少異なるが、力強いタッチでモチーフの存在感を表せている。画面の中央に配置した麻ひもを描き込めるとさらによい作品となる。

【アートプロデュース表現領域】

①鉛筆デッサン 3時間 B3ボード(シリウス紙)

②学力試験(学力試験の問題はP.28~32をご参照ください)

①文章表現 2時間

(①はいずれか選択)

問題
鉛筆デッサン

与えられたモチーフ全てを机上内に配置し、鉛筆デッサンしなさい。
※注意 1.画面は横位置で使用して下さい。
2.モチーフは、もとの形状がはっきり分かる範囲内で自由に扱ってかまいません。



(モチーフ)

- 1.樹脂ボックス(ホワイト) 1個
- 2.麻ひも 1巻
- 3.ハンドタオル(ブラウン) 1枚

出題意図 鉛筆デッサン

個別に与えられたモチーフを条件内で、自由に配置、構成して描写する鉛筆デッサン課題。表現者としての基礎力となる観察力、構成力、空間のバランス感覚等の総合的な描写表現力を確認する実技課題。4つの領域共通の実技問題だが、それぞれの領域で専門に学ぶ教育内容や育成する人材の方向性が異なるため、採点の際、領域によって重点を置くポイントが異なる。

問題
文章表現

アートプロデュース表現領域のみ選択可

この写真は、とある街角の塀に突然現れた「窓」です。この窓の向こうには何があり、誰がいるのか、この窓は何のためにあるのかを想像し、創作した物語を1,200字以内で書きなさい。

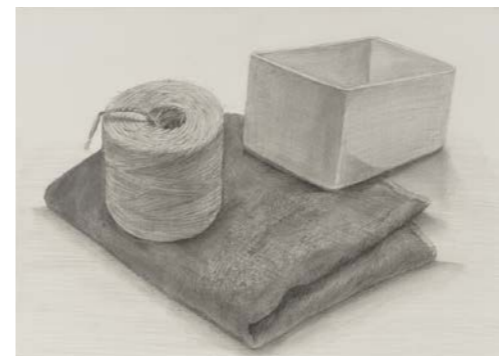


出題意図

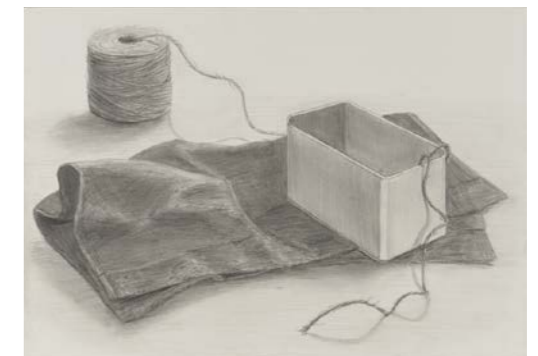
写真の中に読みとれる物語を、自分自身の平易な言葉で文学的に語るができるかどうか、その想像力と表現力を見る。歴史上の事実や学問的な視点ではなく、見る側や読み手の立場に立ち、自由な発想で、情感豊かに表現できる感性を評価する。

【アートプロデュース表現領域】鉛筆デッサン採点ポイント

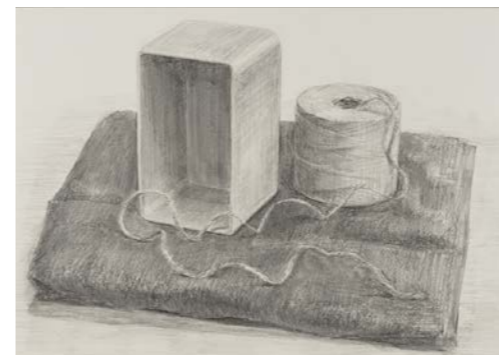
個別に与えられたモチーフを条件内で自由に配置、構成して描写することで、表現者としての基礎力となる観察力、表現力、構成力、空間のバランス感覚を確認する。



モチーフをよく観察して、画面の中にシンプルに配置、構成し、それぞれのモチーフの質感を自然に描き分けて表現した総合力のあるバランスの良いデッサンである。



画面を大きく使って構成し、素直な表現ができている。特に布の質感を丁寧に描いている。個々のモチーフの特徴をいかした配置をすれば、よりリズム感のある作品になるだろう。



モチーフを素直に配置し、それぞれを丁寧に描きわけており、特に、麻ひもの特徴をとらえた描写がデッサンにアクセントをもたらしている。奥行きを作り出す配置をすればより魅力のある作品になるだろう。



モチーフをバランス良く配置し、丁寧に描いた素直なデッサンである。布の質感、ハンドタオルの濃い色の特徴を描きこんでいけば、より強い表現を持った作品になるだろう。

一般入試 (B 日程) / 特別選抜入試 (外国人留学生 B 日程)

【メディア表現領域 / ヒーリング表現領域 / ファッションテキスタイル表現領域】

① 鉛筆デッサン 2時間30分 B3ボード(シリウス紙)

② 面接

【アートプロデュース表現領域】

① 鉛筆デッサン 2時間30分 B3ボード(シリウス紙)

② 面接

① 文章表現 2時間 原稿用紙

(①はいずれか選択)

問題
鉛筆デッサン

与えられたモチーフを全て机上内に配置し、鉛筆デッサンしなさい。

※注意 1.画面は横位置で使用してください。
2.モチーフは、もとの形状がはっきり分かる範囲内で自由に扱ってかまいません。



(モチーフ)

- | | |
|----------------|----|
| 1. 紙箱(レッド) | 1個 |
| 2. ケーキめん棒 | 1本 |
| 3. ハンドタオル(カーキ) | 1枚 |

問題
文章表現

アートプロデュース表現領域のみ選択可

この写真は、遠い国の、深い森の中の風景です。
画面の右側に、鉄の兵士が立っているのが見えます。
兵士はこの森で、何年間、何を守り続け、何を思い、考えてきたのかを想像して、1200字以内で書きなさい。



出題意図 鉛筆デッサン

個別に与えられたモチーフを条件内で、自由に配置、構成して描写する鉛筆デッサン課題。表現者としての基礎力となる観察力、構成力、空間のバランス感覚等の総合的な描写表現力を確認する実技課題。4つの領域共通の実技問題だが、それぞれの領域で専門に学ぶ教育内容や育成する人材の方向性が異なるため、採点の際、領域によって重点を置くポイントが異なる。

出題意図

写真の中に読みとれる物語を、自分自身の平易な言葉で文学的に語ることができるかどうか、その想像力と表現力を見る。歴史上の事実や学問的な視点ではなく、観る側や読み手の立場に立ち、自由な発想で、情感豊かに表現できる感性を評価する。
※過去の試験問題を掲載しています。

【メディア表現領域】鉛筆デッサン採点ポイント

モチーフの材質感や空間感など描画できているかどうかを、画面の構成力とともに評価する。



全体の組み合わせと色の調子が良い。紙箱の蓋の立て方、ケーキめん棒とハンドタオルの変化や動きが感じられる。



オーソドックスな配置で空間が出せている。ケーキめん棒の質感は表現されているが、ハンドタオルの表現にもうひと工夫が欲しい。

【ヒーリング表現領域】鉛筆デッサン採点ポイント

★モチーフをよく観察し、形態、質感、色調などが的確に表現出来ているか
★モチーフの構成、配置等、バランスよく表現出来ているか
★モチーフが置かれた空間(奥行き、高さ、広がり)が感じられる表現となっているか
これらの要素を総合して評価する。



丁寧に対象を観察し、モチーフのプロポーション、材質感を的確に捉えて描いている。



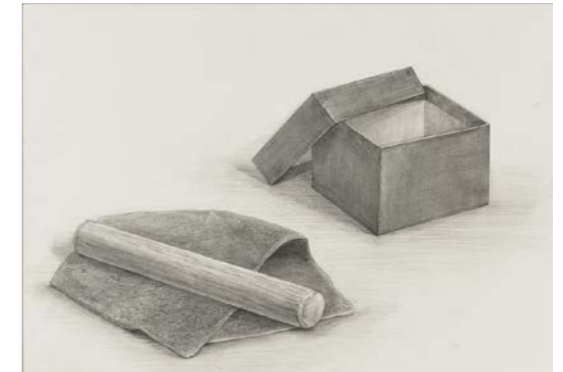
的確に対象を観察し、それぞれの形態の特徴をしっかりと捉えて描いている。奥行き、高さ、広がりを感じられる空間表現によって、モチーフの存在感が十分表現されている。

【ファッションテキスタイル表現領域】鉛筆デッサン採点ポイント

●モチーフをよく観察し、形態、質感、色調などが的確に表現できているか
●モチーフの構成、配置等、バランスよく表現できているか
●モチーフが置かれた空間(奥行き、高さ、広がり)が感じられる表現となっているか



バイル生地の柔らかい質感を丁寧に描写している。ハンドタオルで隠れている箱の辺と立てかけたケーキめん棒の関係が少し曖昧であるが、色の明暗、異なる素材感を素直に描き、モチーフに存在感を与えている。



基本的な描写はできているが、モチーフが前後で孤立しているため、組み合わせで空間を作るなど、構成に工夫が欲しい。

【アートプロデュース表現領域】鉛筆デッサン採点ポイント

個別に与えられたモチーフを条件内で自由に配置、構成して描写することで、表現者としての基礎力となる観察力、表現力、構成力、空間のバランス感覚を確認する。



紙箱の直方体、ケーキめん棒の円柱の形に弱さがあるが、画面に大きく素直に構成していて好感もてる。モチーフの質感において、ハンドタオルがやや重く、手触り感を意識して描くとさらに柔らかさが表せるであろう。

公募制推薦入試／特別選抜入試 (社人・帰国子女・外国人留学生A日程)

【メディア表現領域／ヒーリング表現領域／ファッションテキスタイル表現領域】

①鉛筆デッサン 2時間30分 B3ボード(シリウス紙)

②面接

【アートプロデュース表現領域】

①鉛筆デッサン 2時間30分 B3ボード(シリウス紙)

②面接

①文章表現 原稿用紙 2時間

(①はいずれか選択)

問題
鉛筆デッサン

与えられたモチーフ全てを机上内に自由に配置し、鉛筆デッサンしなさい。

※注意 1.画面は横位置で使用してください。
2.モチーフは、もとの形状がはっきり分かる範囲内で、自由に扱ってかまいません。



(モチーフ)

- | | |
|---------------|----|
| 1.木球(フナ材、穴あき) | 1個 |
| 2.ブリキバウンド型 | 1個 |
| 3.布製フキン | 1枚 |

出題意図 鉛筆デッサン

個別に与えられたモチーフを条件内で、自由に配置、構成して描写する鉛筆デッサン課題。表現者としての基礎力となる観察力、構成力、空間のバランス感覚等の総合的な描写表現力を確認する実技課題。4つの領域共通の実技問題だが、それぞれの領域で専門に学ぶ教育内容や育成する人材の方向性が異なるため、採点の際、領域によって重点を置くポイントが異なる。

アートプロデュース表現領域のみ選択可

この写真は、とある街の、鉄道の下通路の風景です。3人の若者がどこかに行こうと相談しながら歩いています。通路にはどのような音が聴こえ、3人がどのような会話をしながら歩いているかを想像して、1,200字以内で書きなさい。



※過去の試験問題を掲載しています。

出題意図

写真の中に読みとれる物語を、自分自身の平易な言葉で文学的に語ることができるかどうか、その想像力と表現力を見る。歴史上の事実や学問的な視点ではなく、観る側や読み手の立場に立ち、自由な発想で、情感豊かに表現できる感性を評価する。

【メディア表現領域】

鉛筆デッサンの採点ポイント

モチーフの材質感や空間感などが描画できているかどうかを、画面の構成力とともに評価する。



木球の温かさ、布の柔らかさ、ブリキバウンド型の金属の質感を描き分けているモチーフを見下ろす角度や画面内の構成も的確で形も正確に描かれている。

【ヒーリング表現領域】

鉛筆デッサンの採点ポイント

- ★モチーフをよく観察し、形態、質感、色調などが的確に表現出来ているか
 - ★モチーフの構成、配置等、バランスよく表現出来ているか
 - ★モチーフが置かれた空間(奥行き、高さ、広がり)が感じられる表現となっているか
- これらの要素を総合して評価する。



鉛筆の使い方が丁寧で、調子の変化、陰影の表現が美しい作品である。

【ファッションテキスタイル表現領域】

鉛筆デッサンの採点ポイント

- モチーフをよく観察し、形態、質感、色調などが的確に表現できているか
- モチーフの構成、配置等、バランスよく表現できているか
- モチーフが置かれた空間(奥行き、高さ、広がり)が感じられる表現となっているか

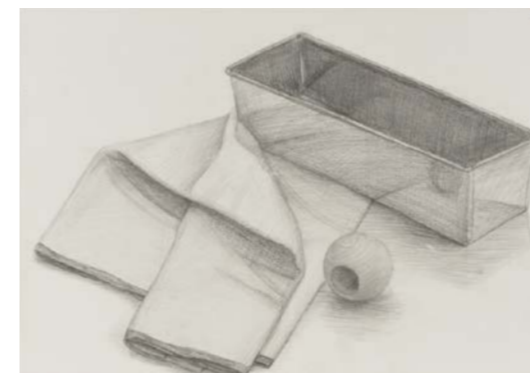


3つのモチーフをバランスよく配置し、安定感のある作品である。金属に写り込んだモチーフや布らしい柔らかさなど質感の表現ができると更によい。

【アートプロデュース表現領域】

鉛筆デッサンの採点ポイント

個別に与えられたモチーフを条件内で自由に配置、構成して描写することで、表現者としての基礎力となる観察力、表現力、構成力、空間のバランス感覚を確認する。



モチーフをよく観察して、画面の中にバランスよく素直に配置されている。それぞれの形状、空間性を丁寧に描き分けているが、コントラストを調整し、メリハリを与えることができれば、個々の質感が際立ち、より存在感のある作品になるだろう。

洋画専攻 ●面接（作品およびファイル持参）

採点ポイント

数人の教員による個人面接(約10分)において、志望理由、今後の計画、意欲、目的意識などを問う。その際、持参作品やファイルを元に志願者の熱意、姿勢、可能性を適切に伝達できるコミュニケーション能力も同時に判断する。

日本画専攻 ●水彩画…4時間 F10号水彩紙 ●面接（作品持参）



下記のモチーフを使い、自由に配置して、水彩画を描きなさい。

※注意 1. 背景は各自自由に処置しなさい。
2. 水彩紙は縦横は自由です。

〈モチーフ〉

- | | | | |
|----------|----|-----------|--------------------------|
| 1. マグカップ | 1個 | 4. 英字フェルト | 8個（8個のうち、各自が自由に個数を選ぶこと。） |
| 2. バナナ | 2本 | 5. タント紙 | 3枚（3枚のうち、各自が自由に個数を選ぶこと。） |
| 3. 抜型 | 1個 | | |

出題意図

いくつかの材質の違うモチーフや色彩の異なるモチーフを構成して水彩画を描く。画面の構成力、描写力、質感表現、空間感、色彩感覚に対する各自の個性を1枚の作品としてとらえる。

採点ポイント

編入学試験は、専門試験のほかに、持参作品と面接で創作に対する希望や情熱を明示してもらう。なお、持参作品は日本画制作の作品も含む。

立体アート専攻 ●面接（作品持参）

採点ポイント

志望理由が明確であるか。目的意識や学習創作意欲があるか。質問を素直に受け止め、自分の意志を自分の言葉で表現できているか。ファイルの内容および持参作品に表現力があるか。また、それらについての確かな説明ができていないかを総合的に判断する。

美術教育専攻 ●面接（作品およびファイル持参）

採点ポイント

志望した理由、美術教育に対する熱意、将来の目的意識、作品の制作に対する意欲などについてたずねるとともに、持参したデッサンの作品や作品資料ファイルも考慮に入れ、総合的に評価する。

芸術文化専攻 ●面接（作品持参の必要なし）

採点ポイント

本専攻を志望した理由を通して、何について学びたいのか、どのような点に興味を持っているのかなどの考えを具体的にもっているかどうかをみると同時に、歴史や美術、社会情勢などの関連分野における知識についても確認する。またこの志望理由に至った動機を的確に伝えることが出来る論理性や、言語表現力を持ち合わせているかどうかについても評価の対象とする。

ヴィジュアルデザイン専攻 ●面接（作品持参）

採点ポイント

●編入に対する志望理由は明確か●編入に必要な基礎能力を持ち合わせているか●デザインに対するモチベーションの高さ●持参作品(事前課題含)●本専攻に対する理解度●質問に対する説明力

プロダクトデザイン専攻 ●面接（作品持参）

採点ポイント

- 持参作品
- 志望理由と目的意識
- 本専攻についての理解度
- 質問に対する説明力

環境デザイン専攻 ●面接（作品等持参）

採点ポイント

- 環境デザイン専攻の教育内容を理解した上で、編入に対する志望理由は明確か
- 将来に対する目的意識や創作意欲・積極性はあるか
- 質問を素直に受け止め理解し、自分の意志を自身の言葉で表現できているか
- 持参作品の内容を明解に説明できたか

工芸専攻 ●面接（作品等持参）

採点ポイント

- 持参作品
- 志望理由と目的意識
- 本専攻についての理解度
- 質問に対して説明する能力

メディア表現領域 ●面接（作品持参）

採点ポイント

- 志望動機と目的意識、将来目標が明確か
- 質問に対しての自身の意見、考えを判り易く、簡潔な言葉で表現できているか
- 持参作品の自己評価と説明が明快かつ的確に自分の言葉で表現できているか

ヒーリング表現領域 ●面接（作品持参）

採点ポイント

- 志望動機と目的意識、将来目標が明確か
- 質問に対しての自身の意見、考えを判り易く、簡潔な言葉で表現できているか
- 持参作品の自己評価と説明が明快かつ的確に自分の言葉で表現できているか

ファッションテキストスタイル表現領域 ●面接（作品持参）

採点ポイント

- 志望動機と目的意識、将来目標が明確か
- 質問に対しての自身の意見、考えを判り易く、簡潔な言葉で表現できているか
- 持参作品の自己評価と説明が明快かつ的確に自分の言葉で表現できているか

アートプロデュース表現領域 ●面接（活動を示すポートフォリオ）

採点ポイント

- 動機と目的意識
- 自己表現力
- ユーモアのセンス

CONTENTS

短期大学部 専門試験

短期大学部

- 072 ー 短期大学部（一般A）
- 073 ー 短期大学部（一般B）
- 074 ー 短期大学部（一般C・特別選抜・特待生）
- 075 ー 短期大学部（公募制）

一般入試 (A日程)

①鉛筆デッサン 4時間 B3ボード(画用紙)

問題
鉛筆デッサン

与えられた素材をすべて使い、自由に組み合わせて鉛筆デッサンしなさい。

※注意 1.画面は縦横自由とする。
2.与えられた素材は全て使用すること。



(モチーフ)

- 1.スパゲッティ(袋入り) 1袋
- 2.パプリカ(黄色) 1個
- 3.オリーブオイル瓶 1本

出題意図

2年間でさまざまなことを集約的に学び、自分の持つ能力を開花させていくために必要な感性や、基礎力としてのデッサン力、構成力を評価することが目的である。素直で豊かな発想力やバランスのよい構成力を持ち、対象物をしっかり観察して理解・把握し、的確に表現していく力が備わっていることが必要である。

採点ポイント

- 個々の素材の特徴を形、素材、色、大きさといった点から、的確に表現できているか
- それぞれの素材が効果的にバランスよく配置され、構成されているか
- 作品を通して作者の感性豊かなセンスが感じられるか



質感が同じような表現になってしまっているが、どのモチーフも細部まで丁寧に描かれている。モチーフ全体のスケール感の歪みがみられるが、机上にモチーフをセットしてのデッサンとなるので、特に上下のパスに注意したい。



3つのモチーフ全てが質感の違いも含めてよく描かれている。しかし、何か物足りなさを感じてしまう作品である。直接描くのはモチーフであるが、物が置かれ出来る上る関係や空間をも描いているということ意識したい。



モチーフのそれぞれの形の特徴を理解し配置したことで、横長の画面を大きく使ったゆったりした構図になっている。また、スパゲッティの袋を開封して扱うことで、3つのモチーフの持つある種の動きを作り出している。



気持ちの良い質のデッサンで絵のなかに美しい空間が感じられる。ただし、スパゲッティのパッケージの形はどうだろう。手前にある瓶で、形の重要なポイントとなる右奥の角が隠れてしまっていることに注意したい。

一般入試 (B日程)

【学力考査方式】① 学力試験 (国語および英語)

【総合方式】① 学力試験 (国語または英語)

② 鉛筆デッサン 3時間 B3ボード(画用紙)

※学力試験の問題はP34～41をご参照ください。

問題

与えられた素材をすべて使い、自由に組み合わせて鉛筆デッサンしなさい。

※注意 1.画面は縦横自由とする。
2.与えられた素材は全て使用すること。



(モチーフ)

- 1.スポンジ 1個
- 2.タオル(白) 1枚
- 3.手桶(白) 1個

出題意図

2年間でさまざまなことを集約的に学び、自分の持つ能力を開花させていくために必要な感性や、基礎力としてのデッサン力、構成力を評価することが目的である。素直で豊かな発想力やバランスのよい構成力を持ち、対象物をしっかり観察して理解・把握し、的確に表現していく力が備わっていることが必要である。

採点ポイント

- 個々の素材の特徴を形、素材、色、大きさといった点から、的確に表現できているか
- それぞれの素材が効果的にバランスよく配置され、構成されているか
- 作品を通して作者の感性豊かなセンスが感じられるか



モチーフのセットの仕方のせいで少し不安定な感じがするが、全体のトーンを暗めに設定してしっかりと描ききって力強い作品となっている。



それほど手を入れずにバランスよく描かれている。色数の少ないモチーフであったが、要素を上手くアレンジして組み合わせられている。斜めに置かれたスポンジの形に注意したい。

一般入試 (C日程)

①面接

採点ポイント

- 専門分野に関する深い興味があるか
- 就学意欲は高いか
- 質問の内容を理解し、自己の考えを的確に表現できているか
- 参考資料を使用して十分に自己アピールができているか

特別選抜入試 (帰国子女・外国人留学生)

①日本語による小論文 1時間30分 原稿用紙

②面接

美術・デザインにおけるコミュニケーションについて、具体的な例をあげ、あなたの考えを述べなさい。
字数800字以上、1,000字以内(横書き)

出題意図

コミュニケーションという言葉は、美術・デザインの分野においては、多様な解釈が成り立つ言葉である。自身の経験の中で、具体的な事例と結びつけて語れるか？コミュニケーションを具体的なことがらで表現することができるかをみる。

採点ポイント

【日本語による小論文】
帰国子女・外国人留学生については、大学での学習に対応できる日本語力の有無を確認する。

【面接】

本学への志望理由や目的意識がはっきりしているか、修学・創作意欲・コミュニケーション能力を備えているか評価する。

特待生入試

①鉛筆デッサン 4時間 B3ボード(シリウス紙)

②面接

与えられた素材を自由に組み合わせて、鉛筆デッサンしなさい。
※注意：画面は縦横自由とする。

問題



〈モチーフ〉

- | | |
|------------|----|
| 1. アルミホイル | 1個 |
| 2. ガラスジャー | 1個 |
| 3. 黒あめ(包装) | 3個 |
| 4. りんご | 1個 |

出題意図

2年間という限られた期間にさまざまなことを集中的に学んで、自分の持てる力を向上させていくために必要な感性や基礎力としてのデッサン力、構成力を評価することが目的である。素直で豊かな発想やバランスのよい構成力を持ち、対象物をしっかり観察して理解し把握した上での確に表現していく力が備わっていることが必要であると考えている。

採点ポイント

【鉛筆デッサン】

- 個々の素材の特徴を形、色、大きさといった点から的確に表現できるか
- それぞれの素材が効果的にバランスよく配置されて構成されているか
- 作品を通して作者の感性豊かなセンスが感じられるか

【面接】

- 本学への志望理由や目的意識がはっきりしているか
- 専門分野に関する興味が深いか
- コミュニケーション能力が高いか
- 就学・創作意欲が高いか



全てのモチーフをしっかりと描ききっている作品で、構図も、少し斜めに見下ろす空間の奥行きを十分に感じさせる効果的なものとなっている。手前にあるガラスジャーのかたちの曖昧さが問題となったが、それもこの絵のアクセントとなっているような不思議な面白さがある。



アルミホイルを大きく引き出して大胆に扱っているところが面白い。手前を画面で切り取られたアルミホイルのかたち、そのほぼ中央のりんごは3個の黒あめが作り出す正三角形の中心ともなっている。表現もアルミホイルの表現が全体と絡み合い美しい絵となっている。

公募制推薦入試

①鉛筆デッサン 3時間 B3ボード(シリウス紙)

②面接

①小論文 1時間30分

(①はいずれか選択)

与えられた素材を自由に組み合わせて、鉛筆デッサンしなさい。
※注意：画面は縦横自由とする。

問題



〈モチーフ〉

- | | |
|--------------|----|
| 1. トマトソースボトル | 1本 |
| 2. ミトン | 1個 |
| 3. プロッコリー | 1個 |

出題意図

2年間という限られた期間にさまざまなことを集中的に学んで、自分の持てる力を向上させていくために必要な感性、持続力、勤勉さを持っているかを見るのが短期大学の鉛筆デッサンの目的である。一般的に言われているデッサン力ということだけでなく、むしろ作品や対象に向かう姿勢や、自分を高めようとする意欲が現れている作品を評価したいと考えている。

採点ポイント

【鉛筆デッサン】

- 真面目に真摯な態度で作品に向かっているか
- 最後まで描ききっているか
- 丁寧にものを観察しているか
- 感性とバランス感覚が感じられるか



全体に真面目に描かれているが、全てのモチーフの表情が同じようになってしまう。物を色でとらえるだけではなく、質でとらえることでずいぶんと見え方も変わってくるはずである。いろいろな視点から対象を観察することが必要である。

※過去の試験問題を掲載しています。

人類の進化の過程で、美術が果たした役割を論じなさい。
字数800字以上、1,000字以内(横書き)

小論文

出題意図

人類はその進化の始まりにおいて衣食住を整えた。洞窟などに住み、身を守るための衣服を作り寒さをしのいできた。また、食糧を手に入れるための高度な狩猟技術を生みだした。ひるがえって、現代に生きる私たちの生活は複雑になっているように思われるが、衣食住という生活の根幹に関わる部分で、人々が何を求めたかを「美術」という言葉を使って論じることを想定して出題した。社会に対する関心や観察力・想像力を、言葉によってどのように表現できるかをみる。

採点ポイント

【小論文】

ある事象に対する考察を論理的な文章で伝える力があるか、その言語力をみる。日頃から自分の周囲で生じていることに関心を持ち、客観的な視点から物事をとらえて考えを述べる事が求められる。

【面接】

- 目的意識・創作意欲はあるか
- 質問を理解し、自分自身の言葉で表現できているか

CONTENTS

入試結果

078 — 大学 芸術学部 2019年度入試結果

080 — 短期大学部 2019年度入試結果

081 — 出身高校都道府県別志願者・合格者数

2019年度入試結果

※合格者数には補欠合格は含みません。

※()内は前年度の数です。

■ 一般入試

学科	専攻・領域	一般入試(A日程)				一般入試(B日程)			
		募集人員	志願者	受験者	合格者	募集人員	志願者	受験者	合格者
美術	洋画	35	77 (52)	74 (51)	49 (47)	13	38 (15)	36 (12)	2 (12)
	日本画	16	60 (50)	59 (48)	42 (45)		10 (8)	10 (6)	1 (2)
	立体アート	4	12 (6)	11 (6)	10 (6)		1 (1)	1 (0)	1 (0)
	美術教育	3	4 (3)	3 (3)	3 (3)		3 (0)	3 (0)	3 (0)
	芸術文化	2	6 (4)	6 (4)	5 (4)		5 (6)	4 (3)	4 (3)
デザイン・工芸	ヴィジュアルデザイン	34	146 (146)	143 (144)	99 (109)	10	20 (27)	10 (22)	2 (8)
	プロダクトデザイン	8	22 (23)	22 (23)	13 (17)		4 (5)	4 (4)	1 (2)
	環境デザイン	3	26 (20)	25 (18)	15 (15)		5 (2)	5 (2)	2 (2)
	工芸	12	32 (34)	29 (33)	25 (27)		3 (6)	2 (2)	1 (4)
アート・デザイン表現	メディア表現	17	54 (63)	53 (61)	15 (18)	6	15 (18)	14 (17)	1 (2)
	ヒーリング表現	10	12 (9)	12 (9)	8 (7)		7 (5)	6 (5)	0 (3)
	ファッションテキスタイル表現	5	15 (23)	15 (23)	10 (15)		2 (4)	1 (4)	0 (1)
	アートプロデュース表現	4	5 (12)	5 (12)	3 (8)		2 (7)	2 (5)	1 (1)
合計	153	471 (445)	457 (435)	297 (321)	29	115 (104)	98 (82)	19 (40)	

※一般入試B日程の志願者数、受験者数、合格者数には第二志望での合格者を含みます。

■ 一般入試(センター利用)

学科	専攻・領域	一般入試(センター利用I方式)				一般入試(センター利用II方式)		
		募集人員	志願者	受験者	合格者	募集人員	志願者	合格者
美術	洋画	5	68 (39)	65 (39)	41 (39)	—	—	—
	日本画	4	55 (42)	55 (42)	36 (35)	—	—	—
	立体アート	2	12 (6)	11 (6)	10 (6)	—	—	—
	美術教育	1	5 (1)	5 (1)	5 (1)	—	—	—
	芸術文化	1	5 (4)	5 (4)	5 (4)	2	15 (10)	15 (9)
デザイン・工芸	ヴィジュアルデザイン	5	99 (101)	98 (99)	64 (46)	—	—	—
	プロダクトデザイン	3	19 (25)	19 (25)	12 (20)	2	15 (21)	3 (8)
	環境デザイン	1	29 (18)	28 (16)	10 (5)	2	12 (14)	2 (3)
	工芸	2	29 (29)	27 (29)	23 (21)	2	13 (17)	8 (11)
アート・デザイン表現	メディア表現	3	37 (40)	37 (40)	6 (11)	—	—	—
	ヒーリング表現	3	9 (9)	9 (9)	7 (7)	—	—	—
	ファッションテキスタイル表現	2	7 (19)	7 (19)	6 (13)	—	—	—
	アートプロデュース表現	2	6 (11)	6 (11)	5 (8)	—	—	—
合計	34	380 (344)	372 (340)	230 (216)	8	55 (62)	28 (31)	

■ 公募制推薦入試

学科	専攻・領域	募集人員	志願者	受験者	合格者
美術	洋画	13	4 (4)	4 (4)	4 (4)
	日本画	5	5 (2)	5 (2)	2 (2)
	立体アート	3	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	美術教育	2	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	芸術文化	2	2 (0)	2 (0)	2 (0)
デザイン・工芸	ヴィジュアルデザイン	28	10 (8)	9 (8)	5 (8)
	プロダクトデザイン	2	0 (1)	0 (1)	0 (1)
	環境デザイン	2	1 (0)	1 (0)	1 (0)
	工芸	7	2 (1)	2 (1)	1 (1)
アート・デザイン表現	メディア表現	16	21 (26)	21 (26)	8 (12)
	ヒーリング表現	8	5 (1)	5 (1)	4 (1)
	ファッションテキスタイル表現	5	3 (2)	3 (2)	3 (2)
	アートプロデュース表現	3	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合計	96	53 (45)	52 (45)	30 (31)	

※志願者数、受験者数、合格者数には第二志望での合格者を含みます。

■ AO入試

学科	専攻・領域	募集人員	I期			II期		
			エントリー	志願者	合格者	エントリー	志願者	合格者
美術	洋画	10	31 (17)	29 (17)	29 (17)	6 (4)	3 (2)	3 (2)
	日本画	3	12 (8)	9 (8)	9 (8)	— (0)	— (0)	— (0)
	立体アート	2	5 (6)	5 (6)	5 (6)	0 (1)	0 (1)	0 (1)
	美術教育	5	2 (4)	2 (4)	2 (4)	0 (2)	0 (2)	0 (2)
	芸術文化	2	1 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
デザイン・工芸	ヴィジュアルデザイン	14	26 (12)	22 (12)	22 (12)	— (4)	— (2)	— (2)
	プロダクトデザイン	5	11 (8)	11 (8)	11 (8)	2 (1)	1 (1)	1 (1)
	環境デザイン	5	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	工芸	7	15 (10)	10 (10)	10 (10)	— (0)	— (0)	— (0)
アート・デザイン表現	メディア表現	13	64 (65)	34 (37)	34 (37)	—	—	—
	ヒーリング表現	8	22 (17)	15 (14)	15 (14)	—	—	—
	ファッションテキスタイル表現	7	4 (5)	4 (5)	4 (5)	2 (4)	0 (1)	0 (1)
	アートプロデュース表現	5	6 (3)	6 (3)	6 (3)	0 (1)	0 (0)	0 (0)
合計	86	200 (158)	148 (127)	148 (127)	10 (17)	4 (9)	4 (9)	

■ 特別選抜入試

学科	専攻・領域	募集人員	社会人			帰国子女			外国人留学生A日程			外国人留学生B日程		
			志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者
美術	洋画	若干名	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	29 (7)	28 (6)	23 (5)	14 (6)	13 (6)	0 (7)
	日本画		1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (5)	7 (4)	4 (3)	6 (1)	5 (1)	0 (0)
	立体アート		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (1)	6 (1)	6 (1)	4 (2)	4 (2)	0 (2)
	美術教育		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	1 (2)	1 (2)	2 (0)	1 (0)	0 (0)
	芸術文化		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	2 (1)	2 (2)	2 (1)	2 (1)	1 (1)
デザイン・工芸	ヴィジュアルデザイン	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	58 (33)	53 (32)	6 (11)	11 (24)	10 (23)	4 (3)	
	プロダクトデザイン	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	3 (0)	3 (0)	13 (12)	13 (12)	3 (4)	4 (7)	3 (7)	0 (1)	
	環境デザイン	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	37 (18)	34 (16)	10 (10)	9 (8)	8 (8)	2 (3)	
	工芸	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (13)	25 (13)	17 (10)	3 (4)	2 (3)	0 (7)	
アート・デザイン表現	メディア表現	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	45 (25)	43 (23)	12 (8)	7 (13)	7 (11)	1 (0)	
	ヒーリング表現	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	23 (16)	21 (16)	6 (6)	7 (6)	7 (4)	1 (1)	
	ファッションテキスタイル表現	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	26 (9)	25 (9)	9 (9)	9 (9)	7 (9)	2 (0)	
	アートプロデュース表現	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	4 (2)	4 (2)	2 (2)	2 (1)	2 (1)	0 (1)	
合計		2 (0)	2 (0)	1 (0)	6 (1)	5 (1)	5 (1)	279 (144)	262 (137)	101 (73)	80 (82)	71 (76)	11 (26)	

※志願者数、受験者数、合格者数には第二志望での合格者を含みます。

※外国人留学生特別選抜B日程の前年度の人数は昨年度まで実施していた留学生特別選抜2次募集の人数です。

■ 3年次編入学試験

学科	専攻・領域	募集人員	一般編入学試験			一般編入学試験2次募集		
			志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者
美術	洋画	14	4 (6)	3 (6)	3 (5)	0 (1)	0 (1)	0 (0)
	日本画		1 (0)	1 (0)	0 (0)	— (0)	— (0)	— (0)
	立体アート		2 (1)	2 (1)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	美術教育		0 (1)	0 (1)	0 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)
	芸術文化		2 (0)	2 (0)	2 (0)	4 (0)	4 (0)	4 (0)
デザイン・工芸	ヴィジュアルデザイン	16	17 (4)	14 (3)	5 (3)	— (2)	— (2)	— (0)
	プロダクトデザイン		2 (3)	2 (3)	0 (3)	—	—	—
	環境デザイン		6 (1)	6 (1)	3 (1)	—	—	—
アート・デザイン表現	工芸	10	3 (3)	2 (1)	2 (1)	— (4)	— (4)	— (2)
	メディア表現		9 (7)	8 (7)	2 (1)	—	—	—
	ヒーリング表現		3 (8)	3 (6)	1 (2)	—	—	—
	ファッションテキスタイル表現		3 (1)	3 (1)	2 (1)	—	—	—
合計		40	52 (39)	46 (33)	22 (20)	7 (8)	7 (8)	7 (3)

※募集人員の中には本学短期大学部および指定校制による推薦入学者が含まれます。

2019年度入試結果

※倍率は志願者数における合格者の倍率。()内は前年度の入数。

■一般入試 (A日程)

募集人員	志願者	受験者	合格者
33	68 (44)	65 (42)	62 (41)

■一般入試 (B日程)

	募集人員	志願者	受験者	合格者
総合方式	10	26 (18)	15 (15)	14 (13)
学力考査方式		8 (6)	5 (4)	5 (4)
合計		34 (24)	20 (19)	19 (17)

■一般入試 (センター利用)

募集人員	I期		II期	
	志願者	合格者	志願者	合格者
5	18 (17)	18 (16)	10 (9)	10 (9)

■一般入試 C日程

募集人員	志願者	受験者	合格者
10	37 (23)	30 (20)	29 (18)

■特待生入試

募集人員	志願者	受験者	特待生合格者	一般合格者
2名以内	15 (12)	15 (12)	2 (0)	13 (12)

■公募制推薦入試

募集人員	志願者	受験者	合格者
30	2 (2)	2 (2)	2 (2)

■AO入試

募集人員	I期			II期			III期		
	エントリー	志願者	合格者	エントリー	志願者	合格者	エントリー	志願者	合格者
45	25 (35)	23 (34)	23 (34)	12 (14)	12 (13)	12 (13)	11 (6)	11 (5)	11 (5)

■特別選抜入試

募集人員	帰国子女			外国人留学生		
	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者
若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	22 (6)	19 (6)	12 (5)

■社会人特別選抜入試 (AO方式)

募集人員	I期			II期			III期		
	エントリー	志願者	合格者	エントリー	志願者	合格者	エントリー	志願者	合格者
5	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	0 (1)	0 (1)

■専攻科入試

コース	募集人員	志願者	受験者	合格者
美術	50	10 (6)	10 (6)	10 (5)
デザイン		18 (14)	16 (14)	14 (13)
合計		28 (20)	26 (20)	24 (18)

※2019年度より、情報デザインコース、創造デザインコースはデザインコースに統合されたため、()内は2つのコースの合計数です。

出身高校都道府県別志願者・合格者数

大学 芸術学部

都道府県	志願者	合格者	都道府県	志願者	合格者
北海道	22	14	滋賀県	6	1
青森県	2	2	京都府	2	2
岩手県	3	2	大阪府	9	6
宮城県	9	6	兵庫県	18	5
秋田県	0	0	奈良県	5	5
山形県	2	2	和歌山県	0	0
福島県	9	8	鳥取県	1	0
茨城県	35	17	島根県	3	1
栃木県	28	21	岡山県	9	5
群馬県	36	28	広島県	19	10
埼玉県	84	44	山口県	8	8
千葉県	58	40	徳島県	3	3
東京都	370	231	香川県	6	5
神奈川県	221	123	愛媛県	2	2
新潟県	17	11	高知県	2	2
富山県	13	8	福岡県	19	15
石川県	3	3	佐賀県	1	1
福井県	2	1	長崎県	8	4
山梨県	12	8	熊本県	5	3
長野県	30	22	大分県	9	7
岐阜県	8	7	宮崎県	4	3
静岡県	49	28	鹿児島県	4	1
愛知県	26	16	沖縄県	3	3
三重県	6	6	認定・その他	32	16
合計	1223	756			

芸術学部 ※一般入試A日程・センター利用 (I方式・II方式)・B日程・公募制推薦入試・AO入試の結果
 ※合格者には第二志望での合格者を含む。
 ※補欠合格者は除く

短期大学部 ※一般入試A日程・B日程・センター利用 (I期・II期)・C日程・公募制推薦入試・AO入試・特待生入試の結果

短期大学部

都道府県	志願者	合格者	都道府県	志願者	合格者
北海道	8	7	滋賀県	2	2
青森県	0	0	京都府	1	1
岩手県	3	3	大阪府	0	0
宮城県	1	1	兵庫県	2	2
秋田県	1	1	奈良県	0	0
山形県	0	0	和歌山県	0	0
福島県	2	2	鳥取県	1	1
茨城県	4	4	島根県	0	0
栃木県	5	5	岡山県	1	1
群馬県	3	3	広島県	1	1
埼玉県	12	11	山口県	0	0
千葉県	15	12	徳島県	1	1
東京都	71	62	香川県	2	2
神奈川県	22	20	愛媛県	5	5
新潟県	7	6	高知県	2	2
富山県	0	0	福岡県	3	3
石川県	0	0	佐賀県	0	0
福井県	0	0	長崎県	2	2
山梨県	2	2	熊本県	0	0
長野県	9	9	大分県	2	1
岐阜県	0	0	宮崎県	1	1
静岡県	11	11	鹿児島県	2	2
愛知県	0	0	沖縄県	2	2
三重県	0	0	認定・その他	24	13
合計	230	201			

発行	学校法人女子美術大学	お問い合わせ
企画・編集	総務企画部 広報グループ	女子美入試センター
表紙	李谷吉也	TEL.042-778-6123
制作・印刷	株式会社石田大成社	〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台 1900
発行日	2019年6月6日発行	URL. http://www.joshi.ac.jp